

prhs  
perohasu

# 八百萬の男

YAORYOROU  
NABURI

やおよろずなぶり

異界で処女を  
競り落とされて

成年  
コミック

occupai



# prhs

(ペロハス)

5月6日生まれ  
O型

元の世界に戻るために容姿・性格に癖のある  
神様達へ奉仕することに……!という作品です。  
これを皮切りに皆さんを惹きつけるお話を  
ドンドン描いていきますのでお楽しみに!  
また、温かみのある彩色に仕上がってる  
電子版もよろしく!



異界で処女を競り落とされて

やおよろずなぶり

YAORYOZU NABURI

# 八百万男



perohasu prhs

# 目次 CONTENTS

第 <b>1</b> 話	.....	<b>003</b>
第 <b>2</b> 話	.....	<b>029</b>
第 <b>3</b> 話	.....	<b>055</b>
第 <b>4</b> 話	.....	<b>081</b>
第 <b>5</b> 話	.....	<b>107</b>
第 <b>6</b> 話	.....	<b>133</b>
描き下ろし	.....	<b>157</b>

長い長い大学の  
夏休みを使って

# 第1話

従妹の家がある  
田舎に遊びに来た

裏山の滝で  
水遊びとか  
懐かしいなあ

あれ〜？

ボールこっちに  
来たと思う  
んだけど

ん？

あちち…

これ  
祠…かな？

こんな場所に  
なんでだろ？

—ねえ





ここに  
村がある  
から

え……っ



なぜって



この村には  
千年続く  
酷い風習が  
あってね

多くの巫達まじが  
犠牲になった

私も耐え難い  
仕打ちを永遠と  
受けて来たわ

でもそれも  
終わり

ちよ  
ちよっと  
待って



村……  
こんな所に……？

私はこの村の  
最後の巫まじ



なんで  
私の名前

それは後で  
嫌って程解るわ

だから



ここですって  
貴方を待ってた

友里恵ゆりえ



さようなら

次貴方に  
会うのは  
何時かしら



昼寝してたのに  
起きちゃった

うわあっ

人じゃない…？

そりや中津国  
じゃないからな  
鬼だっているさ

お鬼!?



え…  
巫女さん…？



ちよつと  
置いてかないで…!

うるせえな

…え



意味わかん  
ない…

早く元の  
場所に…!



ああ成程  
生身か



ここは黄泉比良坂の端  
九十九神の船着き場だ

そう魂が  
行き着く処だ

ここに來たって  
ことはあんた…  
神隠しにでも  
あったな

よもつ…？



ほ…  
本当に…っ？

はあ

帰りたいんだろ？  
ここに  
いたってムリだ

送ってやるよ



何処に向かうの？

たかあまはら  
高天原だ

島全体が  
歓楽街って  
いう変わった  
島だな

神々の他にも  
神隠しに遭った娘が  
集ってる場所だ

そこなら  
元の世界に  
戻る方法もいずれ  
見つかるだろう

…本当にそこ  
大丈夫なの

さあな？

俺らは船賃もらったら  
いつもすぐ帰るからよ

…え  
船賃？

なんだあ？  
…嬢ちゃん  
金持ってんじや  
ないのか

え…  
だって乗せてやる  
って言ってたし

あは…

てっきり  
タダかなーって

無銭乗船とは  
いい度胸だな  
おい…

ヒッ



相棒…  
暫くぶりの肴だ  
たつぷり味わおうぜ

無茶するなよ  
この娘高く  
売れそうだ



痛—ツ

中々の別嬪じゃねーか  
こりや当たりかもなあ



いでででっ

いや…っ



ちょっと待って

お前随分  
柔っこい肌  
してるなあ

ちょ…っ  
どこ触って



こいつとんだ  
じゃじゃ馬だな



だろう  
目を付けた  
俺からだぜ？

ほおこいつは  
珠のような肌だ

あいよ

ソイツ  
押さえとけ



おほお  
柔つけえ

最近骨張った  
奴ばっかだった  
からなあ

嫌…っ

ひっ

まあそう  
急かすない

さっさと  
やっちゃって  
くんな

悪いなあ  
嬢ちゃん

おっちゃん達  
溜まってんだよ…



おお  
デケエぞ

やだやだやだ…っ

このままじゃ  
私…!!

タツプリと  
しゃぶり  
尽くしてやる  
からなあ



さて乳の具合は  
どんなもんかね

…固ってえな  
なんでえこの服



とりあえず  
売っちゃまうか

たてえぞ



ホッ

干かし



ふぐう



さっさと歩け

痛いってば  
もうっ

くそっ 犯れないし  
片玉は痛いし  
散々だぜ…



来い  
降りんだよ

痛っ  
降りるってば



今しか  
ない

じり…



よう  
端の旦那



調子はい  
どうだい



どうもこうもねえ  
最悪だぜ全く

仕入れた娘が

おや…  
これは

ぶふっ

た助けてくださいっ  
追われてるの！

その方ソイツ  
捕まえてくださいえ

端の船主か  
中々の娘だな

おやなんでも  
女衞の旦那  
だったんです  
かい

にんきり

萎びた婆ばかり  
売っていたお前にも  
ツキが巡って来た  
のだな

こいつは  
ウチで  
買うよ

えっ

逃げられる  
チャンスだったのに…

人買いに  
助けを求め  
ちやうなんて

ちよ…  
貴方が人買い!?

その通りだ  
さ行くぞ



腹はすいてないか？  
何か食べれる物を  
買って来よう



しばらく坂道を行くから辛くなったら言いな



…なんで優しくしてくれるのよ

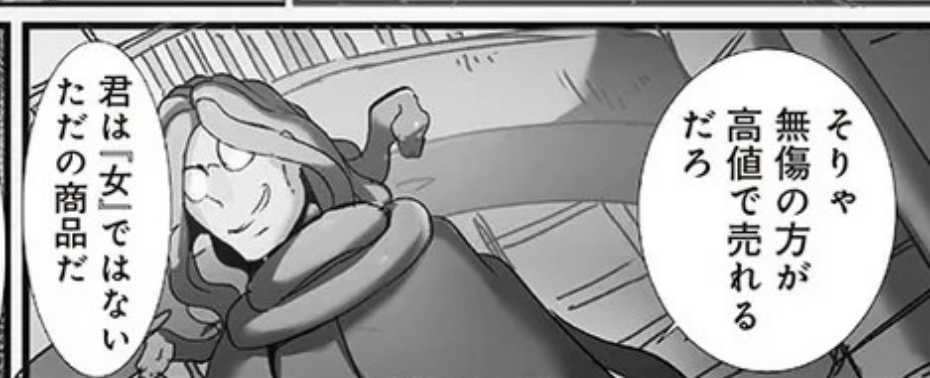
むしろ怖い



入れ俺が価値を引き出してやる

こいつヤバい…  
絶対屈しちやだめだ

…大丈夫  
隙を見てまた  
逃げればー

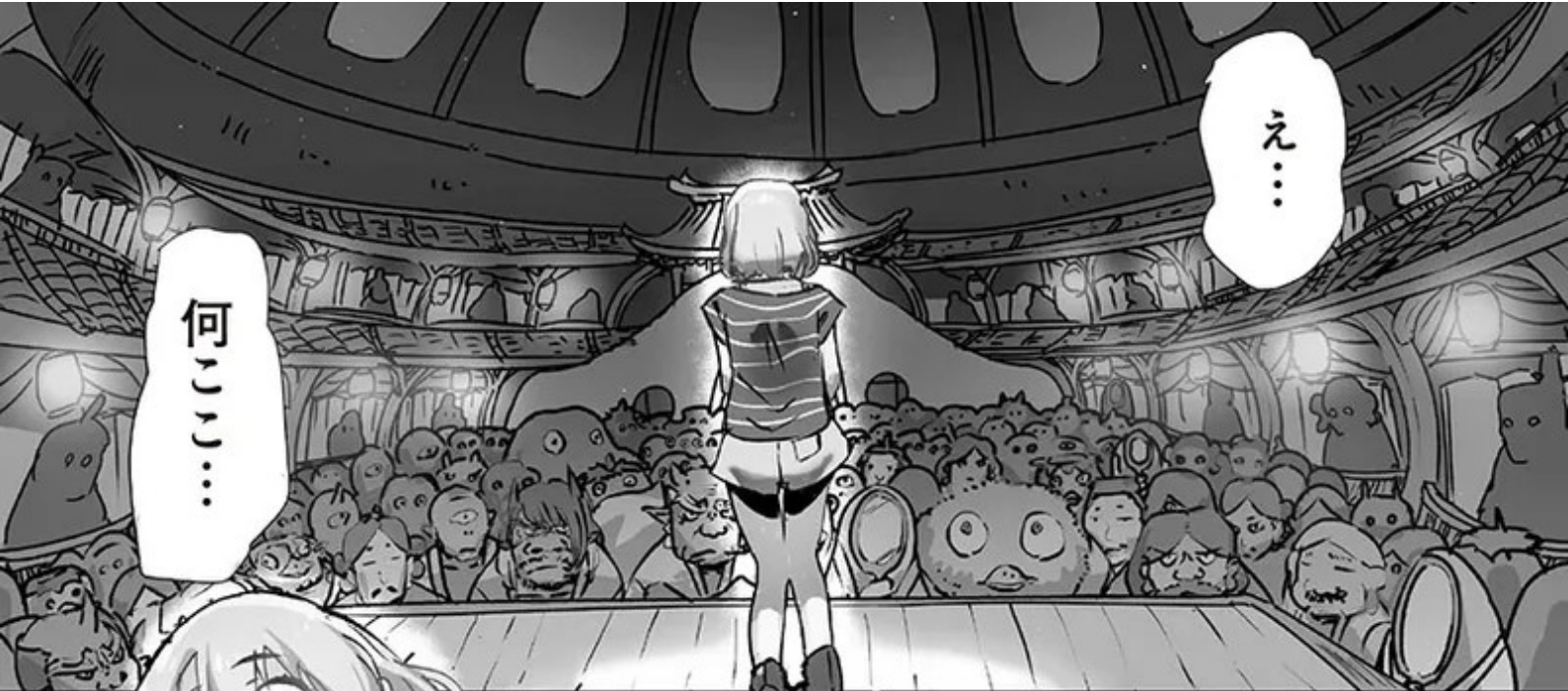


そりゃ無傷の方が高値で売れる  
だろ

君は「女」ではない  
ただの商品だ



この中でお前の  
買い手を見つける



え…

何…



っ!!



こんなの…

どうやって  
逃げれば…



全身に  
視線が刺さる

怖いー



わー



逃げたい…っ



競りの品は  
この娘

今宵の意和戸  
開演です

人買い…!?  
何を…っ

顔を隠すなよ  
皆様困って  
おられるだろう



お集りの  
皆様様—



ほお…  
柔らかく豊満

こいつ…っ!  
こいつ…っ!

乳首に触れただけで  
吐息が漏れるとは…  
さぞ淫乱に育つでしょう

では  
お待ちかね  
—…と



へえ珍しい肌着だ  
中津国の流行りか

ひぐっ…

絶対思い通りに  
させない  
んだからーっ

鬱陶しい  
手だ…

へ蛇が…っ！

ちゅちゅちゅ

どうだ大勢の視線に  
自分の裸をさらすのは

い嫌っ

今にも弾けそうな  
鼓動が伝わってくるぞ

放して…っ

雁字搦め<sup>がんじがら</sup>の状態  
できればの話だがな

そんなに邪魔  
したいならば  
すればいい

か  
や…っ

んっ

ぬちちゅ



蛇の舌は  
すごいだろう？

この舌でさらに  
敏感な所を齧ると  
どうなるのか…

降ろさないで



ふうう…っ

身を振る事も  
ままならないだろう？

だめっ

んん…っ!!

俺の為す  
がまだまだ



こんなに  
大勢の前で—



獣のように  
乱れてしまう  
姿かな…？



ほお…股から糸が  
引いてしまっているねえ

一体どんな  
想像をしたんだい？



期待には  
応えないとな



こんなので舐め  
られたら私...  
は...

や...  
だ...めっ



バカじゃないのっ  
勘違いしないで！



おいおいまだ  
軽く触れたただけだぞ

お驚いただけっ



ぐわわ...っ!

あ...っ

はぁあ...っ

じゃあ  
こういうのは  
どうかな?

んっ!

だめっ

これだめえ...っ!?  
舌が奥でっねって—

ああっ

だめだめえ...っ



さあ  
ここからが本番だ

……えっ？

ふむ  
処女だったか

はあ……

ようやく  
終わった……

はあ……

ふうう……

あっ  
あぁあぁ

ひっ

おや？  
さっきとは  
打って変わって  
余裕はなさそう  
だあ

もういやあ……

あぁあぁ





さっきの威勢はどうした

ん触ったらどうなるんだ?

ああっ

だめえ...!  
今触ったら...

あっ

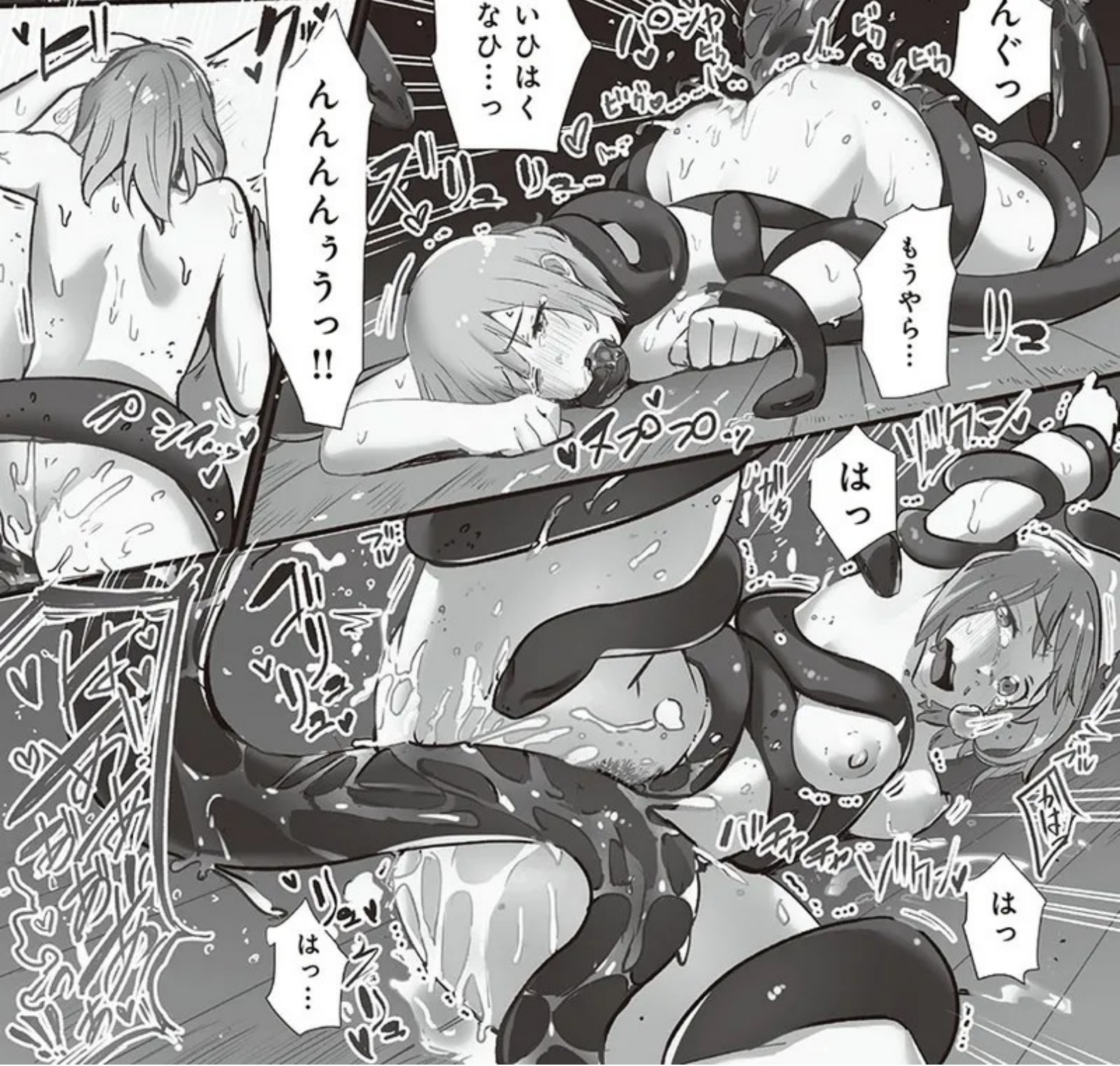
あっ



あつ

やつ  
また……

伸びてる暇があるなら  
喘いで皆様を  
楽しませな



んんんううっ!!

いひはく  
なひ……

んぐっ

もうやら……

はっ

はっ

はっ……



では今宵の商品むすめ  
初春の競りを始めます

うう…っ

一両一二五匁!

二両七五匁!

二両二〇匁!

は…あ…

一両



—さて



六両!

ほかには  
いらっしやい  
ませんか?!



三両一〇〇匁!

三両五〇匁!!

三両一二五匁!

四両っ!!

四両二〇匁…!

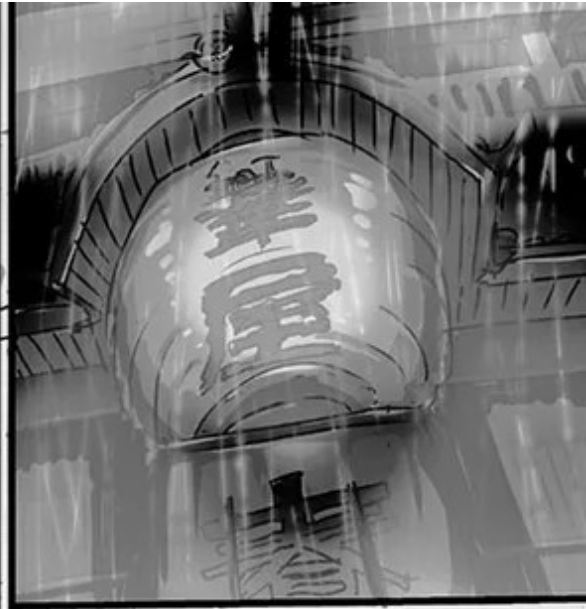


ご来場有難う  
ございました



猪神様が落札!!

そん…な…





さあ  
もっと近くへ...

今日は朝まで  
可愛がってやろう...

おいで

.....はい

ん  
ん

ん  
ん

異界で処女を  
競り落とされて

やおよろずなぶり

YAOYOROZU  
NABURI

八百萬  
男

YAOYOROZU  
NABURI

# 八百萬男

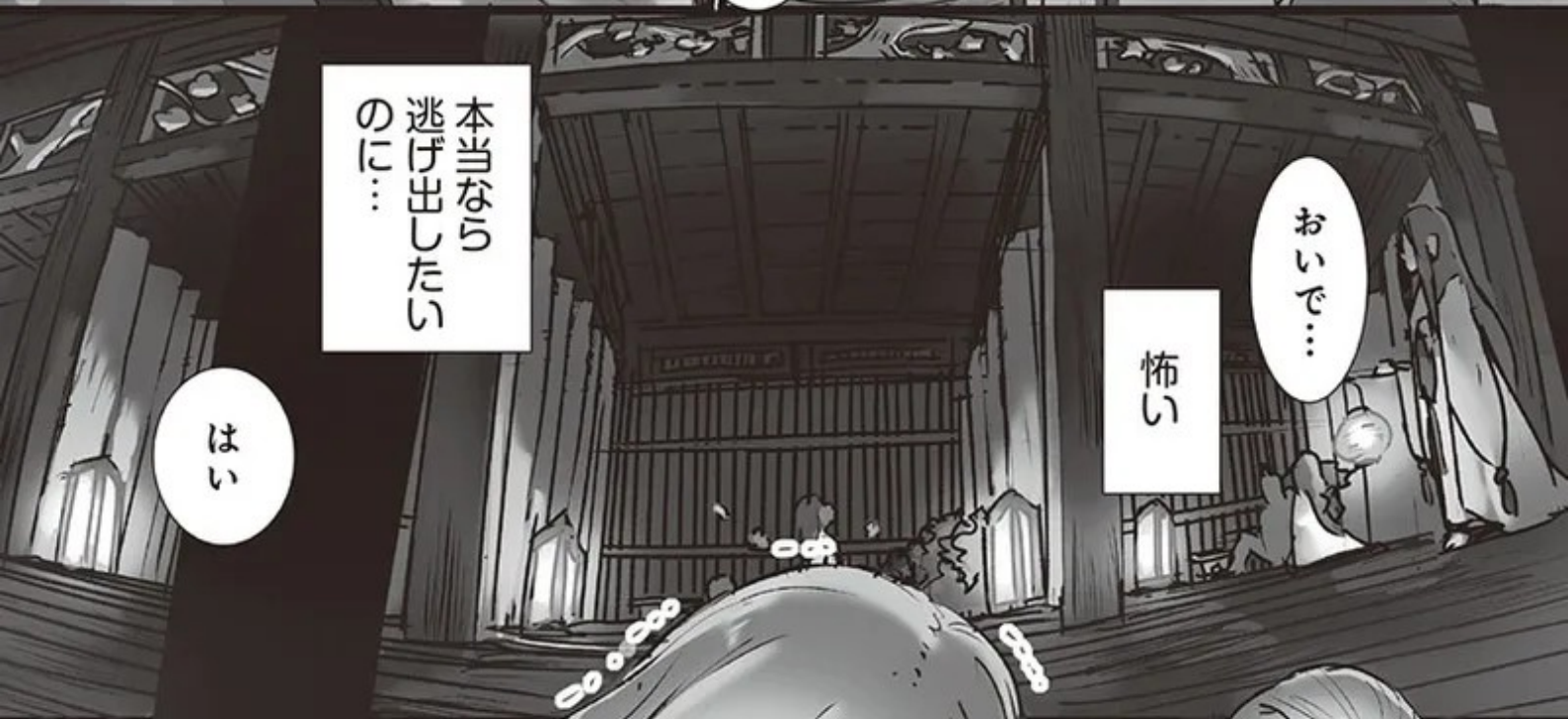
やおよろずなぶり

異界で処女を  
競り落とされて



今日は朝まで  
可愛がってやろう…

さあ  
もっと近くへ…



本当なら  
逃げ出したい  
のに…

おいで…

怖い

はい



今から  
この神様に—!

第2話

私…







え…  
だ誰!?



時間無いから  
食べながらね



おはよう

昨日は  
大変だった  
みたいだね



あんだ蛇の女衞に  
買われたでしょ?

はあ…



昨日の蛇男は  
紅華屋専属の  
女衞なんだ  
意和戸で買い手が  
決まればここに  
送られるんだよ



で今日は  
契約の日ね

はい  
これに  
着替えて



私は巴

あんと同じで  
この紅華屋に売られて  
長いこと働いてる



主様  
巴です

連れて  
参りました



ご苦労  
下され

そちが  
友里恵か？



そうだけど

私働く気  
なんてないから

それは無理な  
話じゃの

そちには  
すでに多額の  
投資をしておる

出ていくなら  
頭金を返済して  
からじゃ

そんな  
こと…っ



なに仕事は  
用意してある

今日から名を百合と改め  
八百万の神々を  
「神招き」として労れ

神招き？

己が身を売るだけの  
簡単な仕事じゃ  
三百余年も働けば  
完済できるじやろ

死ぬまで働け  
ってのーっ!!

絶対  
イヤっ!!



グダグダとぬかしおって

カク



ちよ... 嫌っ

カク



調子に乗るなっ  
金で買われた  
お前には

拒否する権利  
すらない



ならば  
そのまま放り出そうかつ

高天原で浮浪者として  
飢餓と絶望に苦しみながら  
永遠に生き続ける——っ!!



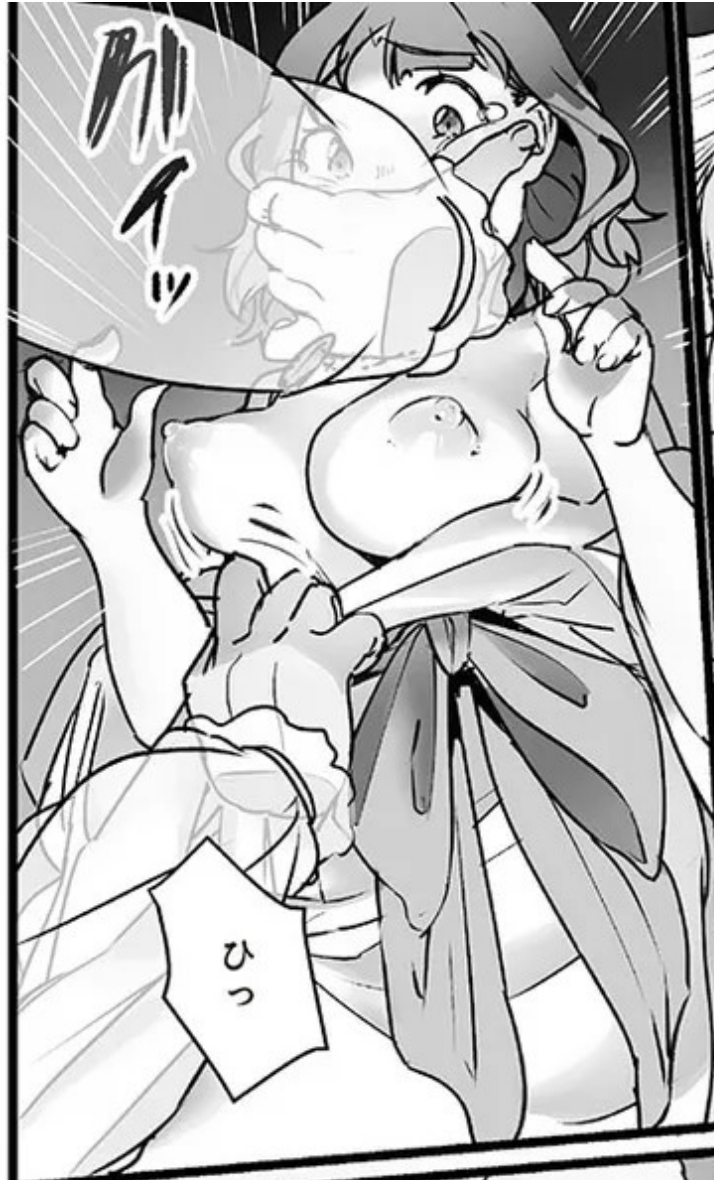
契約の  
締結印じゃ

履行までの間  
高天原から  
出る事は出来ない

決まって—

そんなの  
無効に





ひっ



やめ…っ

体が思うように動かないーっ!?

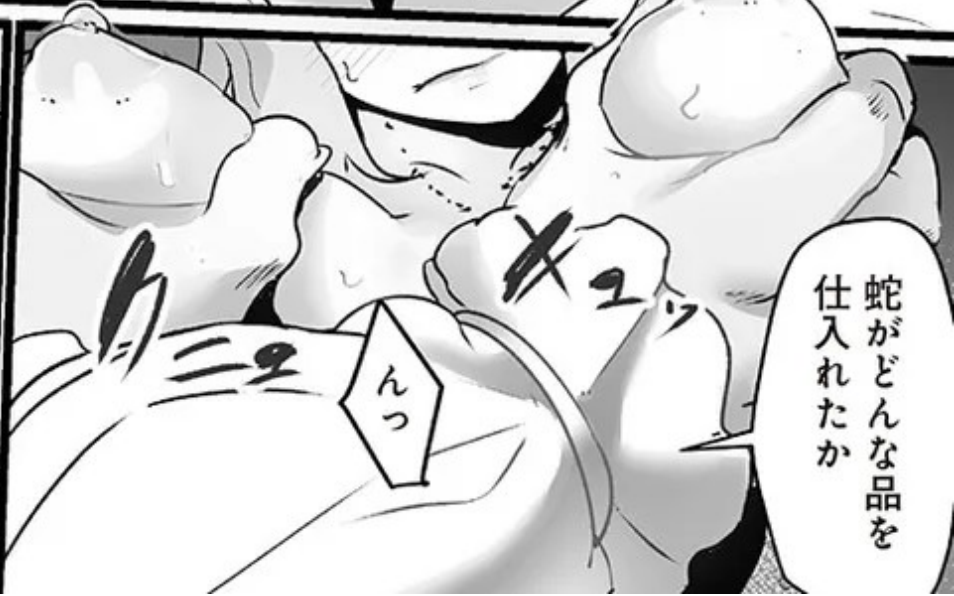


契約を履行するまでわしには逆らえないと思え

抵抗できないじゃろ…?!



じっくり見させてもらおうかの



蛇がどんな品を仕入れたか

んっ



反応も悪くない  
十分稼いで  
いけそうじゃな

いや……っ  
思いつき  
擦り上げのさの……っ



↑あちよこと  
そなたの……っ



ほお  
柔らかいのお



んん……っ!!

この正回爺……っ  
いつまで触って……っ



少し湿って  
きたか……？



布越しから  
撫でていたつもりが

つい指が膣内に  
挿ってしまったなあ



百合  
良い身体を  
もつとるの

期待して  
おるよ



だめえっ

ん？



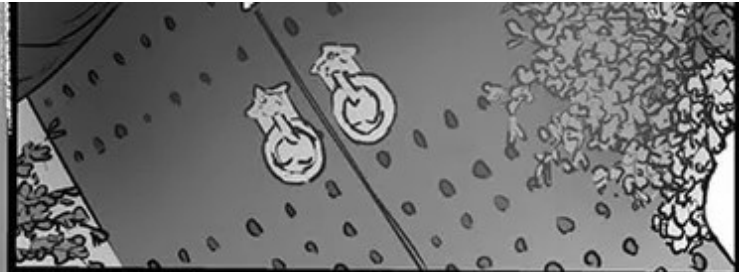
…主様  
これ以上は



…なんで

おどろき

?



百合あんたも  
災難だったわね

あの爺誰でも  
容赦ないから

…



あー

私達皆  
あんたと  
同じ様な境遇  
だから



私ね…



なんで  
今日会った  
ばかりの私に

そこまで  
気遣ってくれるん  
ですか…?

もう最初のころの  
記憶がないの

…え？

気付いた時には  
もうここで  
働いてたんだ

源氏名の巴しか  
解らなくなるくらい  
働いたんだと思う

高天原では  
年を取ることも  
許されないから

毎日ひたすら  
神様の相手をする  
日々だけど

あの爺に  
屈するのも  
嫌だからさ

だから  
元の世界に  
戻れる様に

頑張るって  
そう決めた

実は完済して  
元の世界に戻った  
娘も多いんだ

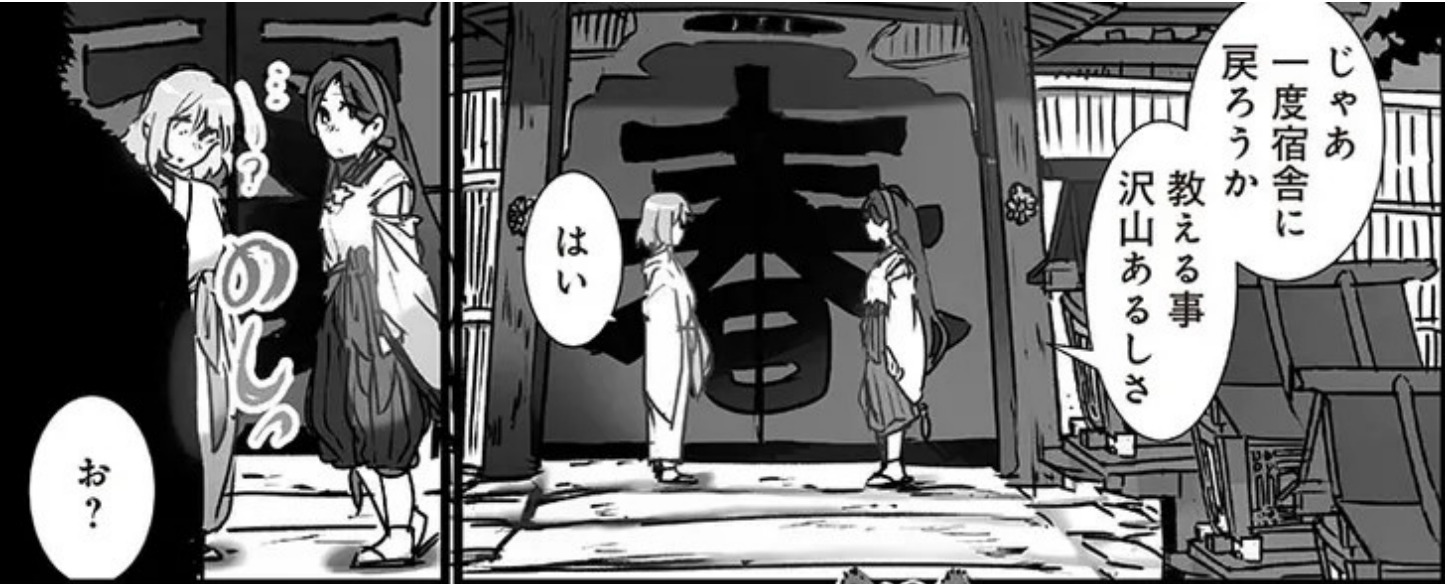
ほ本当に？

うん  
時間は掛るけど  
必ず戻れる

まあ詳しい話は  
知らないんだ  
けどね

巴さん私  
もしかしたら  
頑張れるかも

…そっか



じゃあ一度宿舎に戻ろうか

教える事  
沢山あるしさ

はい

お？



あえっと...  
百合です

主は昨日の...  
今日は頼むぞ

？



あらお久しぶりです  
猪神様

おお巴  
久しいのう

ほら百合  
あんたも...



意和戸で百合を買ったのが猪神様だったのよ  
今日の百合のお客様ね

この人がオークションで私を買ったの...？



ふーんてことは百合の初夜買ったの猪神様だったんだー？

ふむ少々値は張ったがな

えどういう事？



...怖いけどここで生きてくには避けられない事なんだよね

巴さん  
これって

良い色でしょ？

黄緑色の…口紅？

そここれを  
水筆で薄く  
溶いて塗ると…

わ…すごい  
朱あかく  
なつた

最近流行ってる  
小町紅こまちべになんだ

高いけど  
今日は特別…

はい完成！  
百合映えるね  
可愛い！！

そそうですか

それに猪神様は  
神招きを優しく  
扱ってくれる方  
だから

当たりを  
引いて  
良かったよ

そう…ですか

今夜は  
この階の  
廻し部屋ね

私は隣の  
部屋だから  
別れるけど

百合  
大丈夫？

これ以上巴さんに  
迷惑かけたくないし

怖いけど  
頑張ろう…

ひゅ…



ううっ  
ヒト...



ふむ...  
...えっ?  
すまんな



知らない人に  
触られるとか  
やっぱり無理...っ



それじゃあ  
仕切り直したの

わっ



この面だから  
娘達をいつも  
怖がらせてしまう

鳥肌が立って  
おる  
気付いてやれず  
すまなかったの



主の目には  
化物のように  
見えたかも  
しれんのう

それに昨日の意和戸  
でもひどい扱い  
だったしの



あの  
もう大丈夫  
ですから



この人本当は  
優しい人なんだ...  
ちよっと安心したかも







撫でてやって  
くれるかの

ふっ

初めて見た  
男の人のって  
こんなだ！

はは  
はい...

ふっ

ふっ

ふっ

熱い...  
それに  
ヒクヒク  
してる



ふっ...うっ  
っく...!

ざんざん

ふっ

ふっ

うわっ

うわっ

飛び出た



どうかの  
口に含め  
そうか?

ええっ...  
口で?  
私のっ!?



匂くはない  
と思うんだが



ちよっと  
臭いけど  
嫌いじゃない...  
かも?

ふっ

よしよし



嫌か?

嫌...じゃ  
ない...  
ですけど...

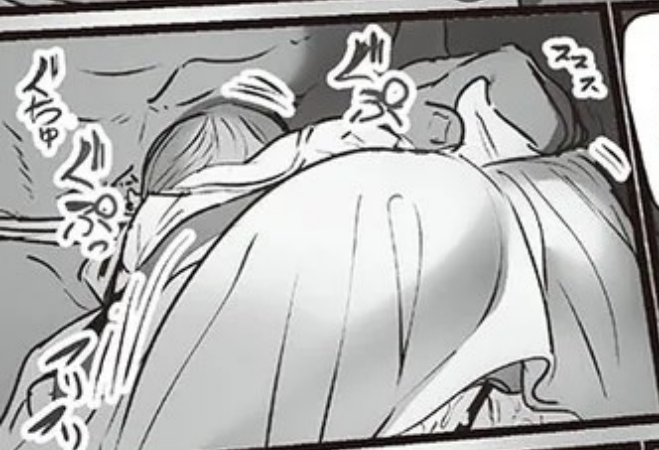


ゆっくりで  
ええからの

音も響くし…  
恥ずかしくて  
死にそうっ

そのまま口で  
しごいてくれ

初めてなのに  
私今おちんちん  
啜えちゃってる…っ



こう…れふか？

ああ  
気持ち  
ええのお



どれそろそろ  
コレも味見して  
みようか

ふう…んっ



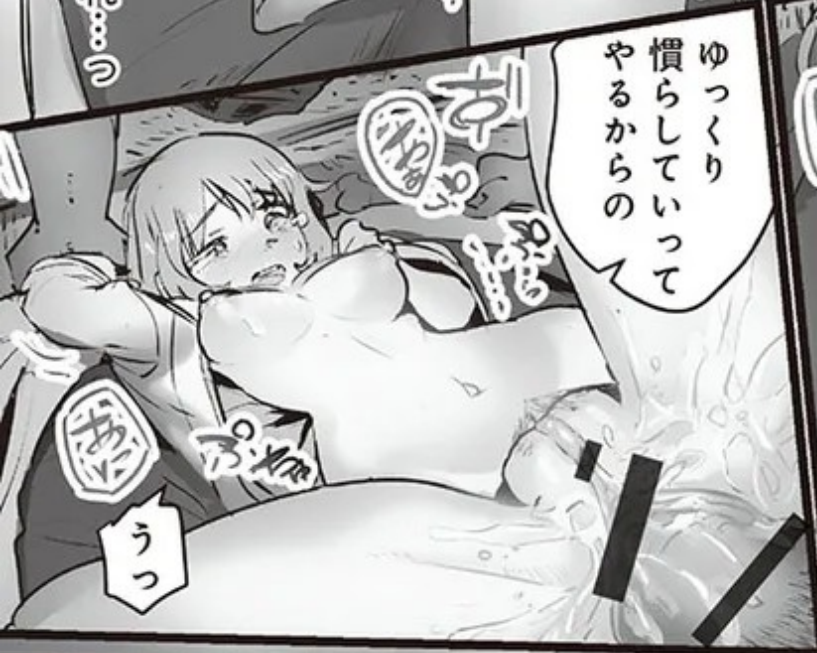
すでに  
ぬるぬる  
だのお…





私本当に挿入れられ...っ

挿入れるぞ 百合...



ゆっくり慣らしていったやるからの



ん...あつ

お腹...苦し...っ



百合...



んっ





百合っ♡

百合...っ

んっ

んっ

ホッ

百合っ♡

百合っ♡

百合...っ!

百合っ♡

んあっ

百合っ♡

んっ

んんっ

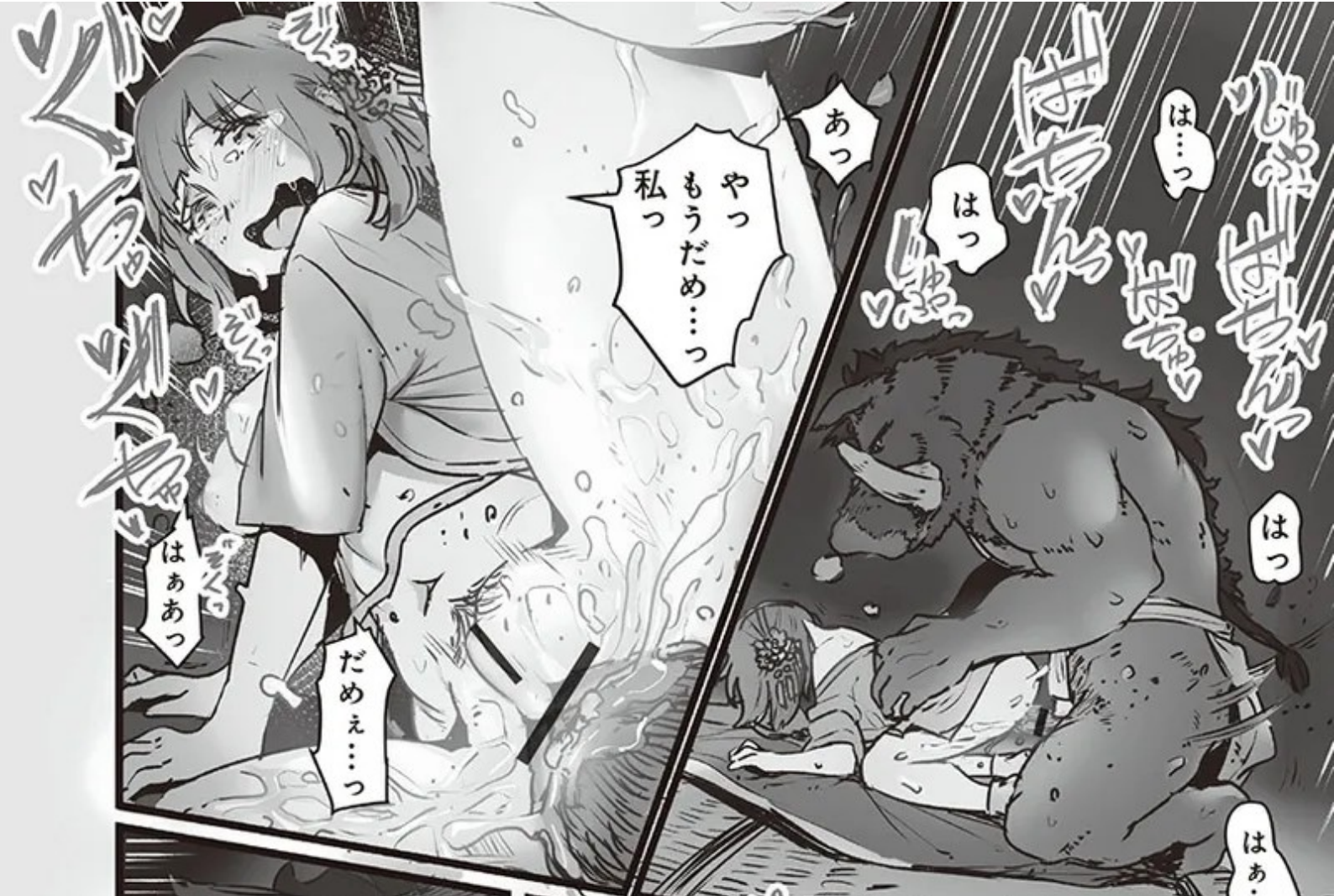
んっ

んんんっ

んん—っ

百合っ♡

百合っ♡



あつ  
やつ  
もうだめ……つ  
私つ

は……つ  
はっ  
はっ  
はっ

はああつ

だめえ……つ

はあ……つ



ぐうう……つ

いくぞ  
百合……つ!!

あんつ



いっちやうから……つ!!

いく……つ!!





あいかわらず  
だねえ 猪神は

金払ってんのに  
あんなに氣遣って  
何が楽しいのかね



はあ  
趣味の悪い

神招きの娘と  
恋人ごっこかい



あの新人  
今度は俺が  
扱ってやろうかな

きっと楽しいぞ

なあ巴

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

異界で処女を  
競り落とされて

やおよろずなぶり

YAOYOROZU  
NABURI

八百萬

YAOYOROZU  
NABURI

やおよろずなぶり

異界で処女を  
競り落とされて



でもなんで…?  
こんなに広く  
なくても

あはっ  
本当だよね  
私もそう思う

そういえば  
まだ教わって  
なかったっけ?

まだ時間あるし  
一通りやってみよっか

あ  
うん

まあ紅華屋って  
こういう商売だから

湯女も外せない  
んだろうさ

やっぱり  
銭湯で家計  
ないんだ…

じゃあそこ  
座って?

あと上着は  
脱いでね

まああんたは  
もうしばらく  
先の話だと  
思うけどね

あそれと…

さーさー  
やってくよ

は…  
はいっ

これお股に  
当てといて

おちんちんの  
代わりだから

えっ

あ…はいっ!

基本  
手で洗って  
あげるんだけど

最後におちんちん  
洗ってあげるの

体の末端から  
胸〜股へ降りて…

わわわっ

全体洗って  
あげて〜

もみ

皮剥いて  
亀頭を  
出したら

うう…っ

ちゅ

花み

うわ…

ちゅ

優しくシゴいて  
洗ってあげて？

って百合！  
あんたが  
恥ずかしくて  
どうすんのっ

べ別に恥ずかし  
がってないけど！

ふーん  
そうですか

こっからは  
雰囲気もね

…おちんちん  
とつても硬く  
なってますね

それとも  
期待されて  
るんですか？

えっ

あの

気持ちいい  
ですか？

わわっ  
おっぱい  
押し当てて  
きた…っ

お



あはっ  
乳首勃って  
きましたね  
びっ



……っはあ  
充血して  
すごく大き  
なってますね



だだ  
だめえ……っ

直接触って  
あげましようね



優しく  
撫でられる  
と……っ



お願い  
だから

まって  
なんで  
ですか？



ひっ

はらっ

んんんーっ



ああつ

あはは  
こんな感じ  
ちやうんですか？

摘まむと  
どうなっちゃう  
のかなー？







ひどい目に遭った〜

巴あんた いじりすぎ

ごめんてば 可愛くてつい

おっさんか



カヤ

カヤ

カヤ



まあね私と菊は 江戸と明治で 二百年くらい 違うらしいし…

ええっ!? すごくない それ?

どのって… みんな違うの?

百合ちゃんって どの時代から 来たの?



そいえば さ



百年に一度の 競りが云々 その話なら 調べてるの 椿ちゃんじゃ なかった?



そうかもね 慣れすぎて 実感ないけど

それに 元の時代にも 戻りづらいよね



もく…ん?



競り…?

なんかそんな話 だった様なー



そういやさ 戻る方法の…

天孫降臨てんそんこうりんの儀 って詳しいの 小梅だっけ?











自分で  
そんな腰動かして  
...どうした?

はあっ



ほら俺の腕で  
擦ってやるよ

...えっ

はあ

あっ  
これゴツゴツして...

んああっ



あっ

なら終わり  
イカせて  
やらない

あやらあっ



はっ

そうか  
イキそうか

あイク...っ!

イク...っ!

はあっ



なんで...

ん?

はあ

なら  
壁に手を  
付けろよ

あ……っ



はあ

…ブツコミたく  
なる尻だ



だめ……  
身体に  
力が……っ

はっ

ひうっ

んううっ

あああっ！



興奮  
してる  
だろ

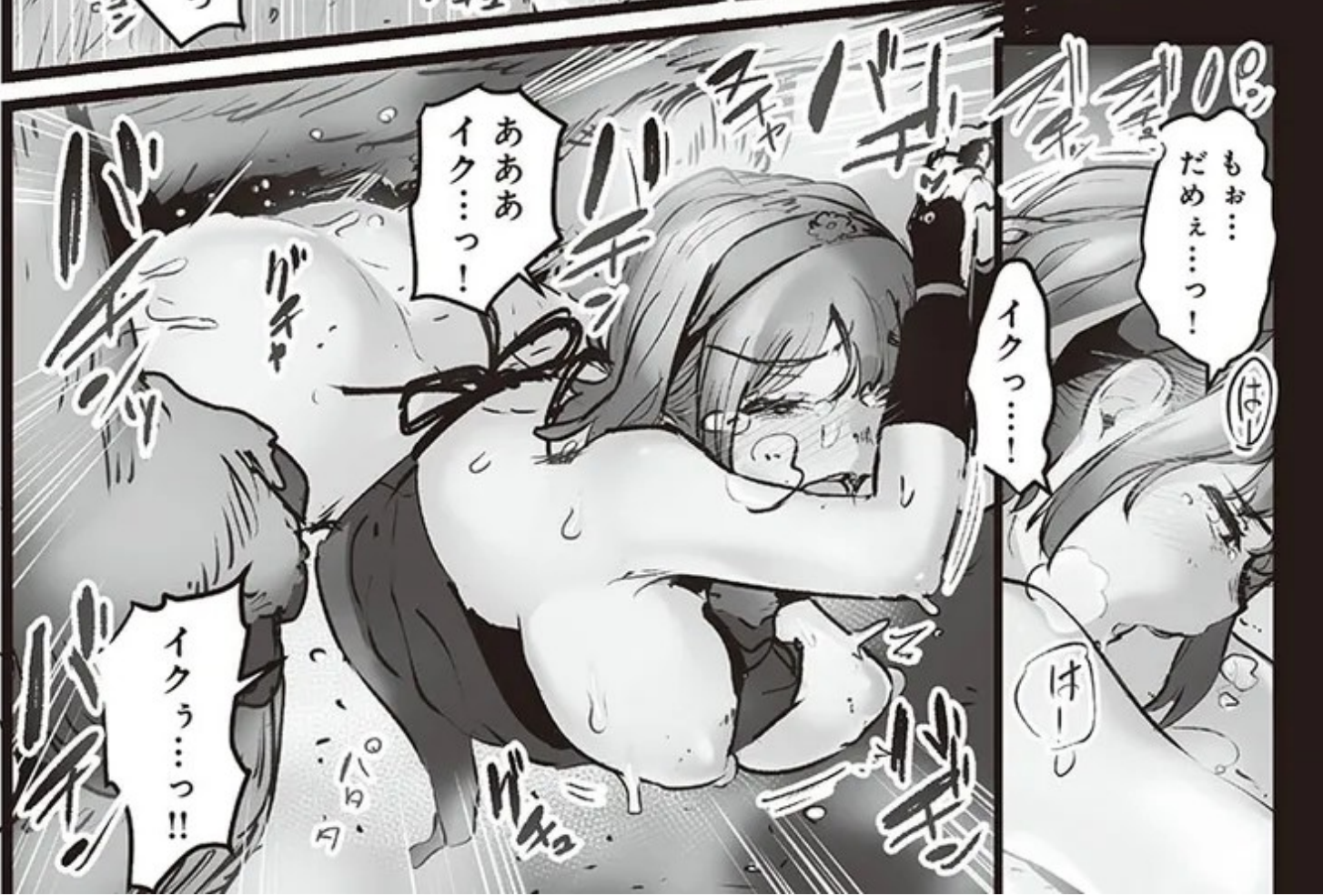
びちや  
びちや  
だ



随分あっさり  
挿入ったな













ダメだ自分で  
挿入れるんだ

四つん這いで  
腰を振って  
奉仕しろ

そそんな格好  
恥ずかしくて  
出来ないですっ



そろそろ  
立てるだろ

ヨガって  
ないで乗れよ



そんなこと  
言ったって…

こんな  
大きいの…  
無理…っ



自分で  
動くから…っ

あ…っ



やああ…っ

んあああっ！

乱暴に  
しないでえーっ





でもなんで...っ

ぐ...ぐ...ぐ...



でも...っ

これ太いし  
大きすぎ...!



ああ...っ

もっと  
もっと突いて  
欲しい...っ

お腹の奥まで  
挟まれて...っ

フーッ

フーッ



あああつ

すごつ速い…つ  
こんなの…つ

あああああつ!!



あうつ

なんでつ!!  
私…振ってるのにつ



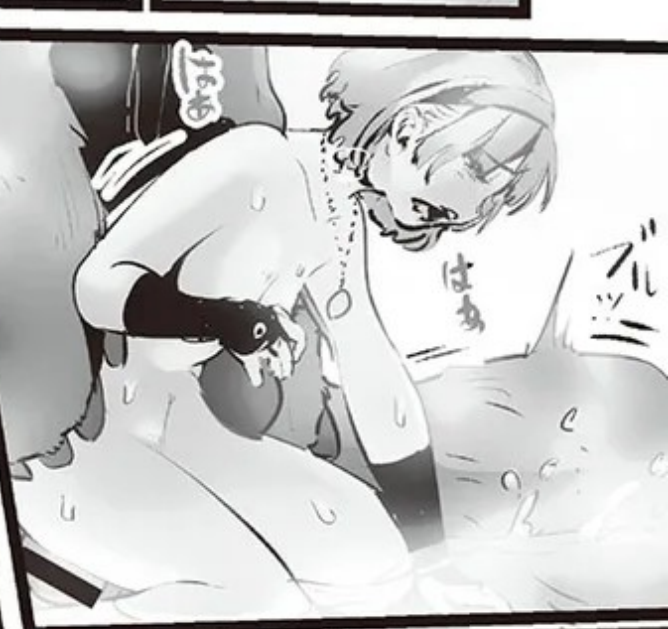
イク…つ!!

また…つ 私また  
イっちゃう…つ!!

はらり



熱いのが  
沢山入ってくる...っ



っ!?

ああっ  
今抜いたら...っ



ここは大変なトコ  
だけど頑張りな

ありがとうございます！  
ございます！



まあでも…



入ったばかりにしては  
あんた良くやってるよ

えっ



あのまた来て  
くださいね

は？  
何言ってるんだ



もう無理ですうーっ

早く帰ろう！  
方法を探そう！  
そう決心した  
私でした…



今日はこのまま  
廻し部屋で  
2回戦目も  
取ってあるんだ

勝手に  
終わらせるな

は…っ

あはは…っ  
マジで？  
まだ  
あるんだ…

異界で処女を  
競り落とされて

やおよろずなぶり

YAOYOROZU  
NABURI

八百萬

YAOYOROZU  
NABURI

やおよろずなぶり

異界で処女を  
競り落とされて

第4話

もー  
ムリいー!!  
恐いー!!

ほらほら  
がんばれ  
がんばれ

まさか  
こんな崖の  
上にある  
なんて…!!

今日は神招きの  
「神饌」の日

はあ

はあ

二日間で  
山と海の神様に  
お参りに行く

もう少しで  
頂上だから…っ

山頂の神社に  
向かって歩き  
始めたんだけど

きついなあ…

でも

この旅で元の  
世界に戻る方法が  
わかるかも  
しれない…!!

社の横の泉で  
禊をした後は  
お供え物を並べて

お祈り  
捧げて終わり

簡単  
でしょ?

…それまでが  
過酷すぎない?





今日は  
美味しいの食べて  
早めに休もうか

もう  
登山だよコレ

やったー



はー  
終わったあ

お疲れ様



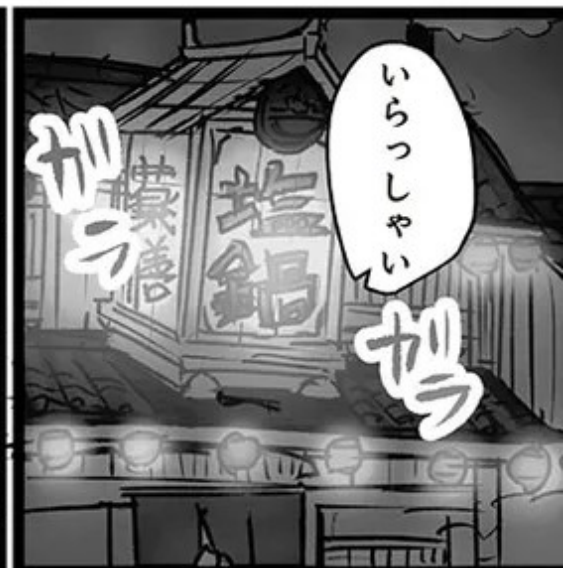
ねえ百合  
お酒  
頼もっか

飲む  
飲む!!

へえ

ここ  
結構混んで  
るねー!

鍋料理の  
人気店  
だからね



いらっしやい

カキ



えっ  
なんで

この期間で  
寄ってほしい所  
ってことは

そういうこと  
かなって



お狐様よ!

きゃー



そういえば  
明日寄ってほしい所  
あるんだけど

あーもしかして  
高千穂のトコ?



おら  
どげよ

ブス共!



何あれ  
いきなり  
やば……



羽振りを利用させて  
好き勝手やってる  
アイツか

さーて  
今夜はどいつで  
遊んでやるかな

狐神きつねがみって  
あの狐花屋の  
御曹司の……!!



いや

こりゃかえって  
好都合かもな



あの娘……  
この前意和戸で  
猪に買われてた  
やつか

つか神招きが  
こんな時間に  
なんでいんだ?



お





神招きは  
紅華屋の親爺に  
借金の頭金を  
返すまで

高天原から  
出ることが  
できない

なんなの  
いきなりっ

離しー

交渉成立

どうせ金で  
困ってんだろ

じゃあ

…っ





そっか  
遅いしちよっと  
心配しちやっ

もう少し  
したら…  
戻るから

分かった  
戻ってるね



百合

具合…  
大丈夫？



ごめんね  
百合と飲むの  
楽しくてさ

…いいのっ  
大丈夫



あ…っ  
ありがと  
巴ちゃ…

こんなので感じちゃ…  
ダメ…なのにつ

お酒が…回って  
考え…られないの…っ



それとも  
このまま  
漏らすのか？

こんな  
恥ずかしい事  
絶対嫌なのに……



でも  
もう我慢  
出来ない……



見られたく  
ないのに……

あ……

はっ



ど変態  
じゃん

ちが……

うわ……  
本当にしてんだ  
知らない男の前で？

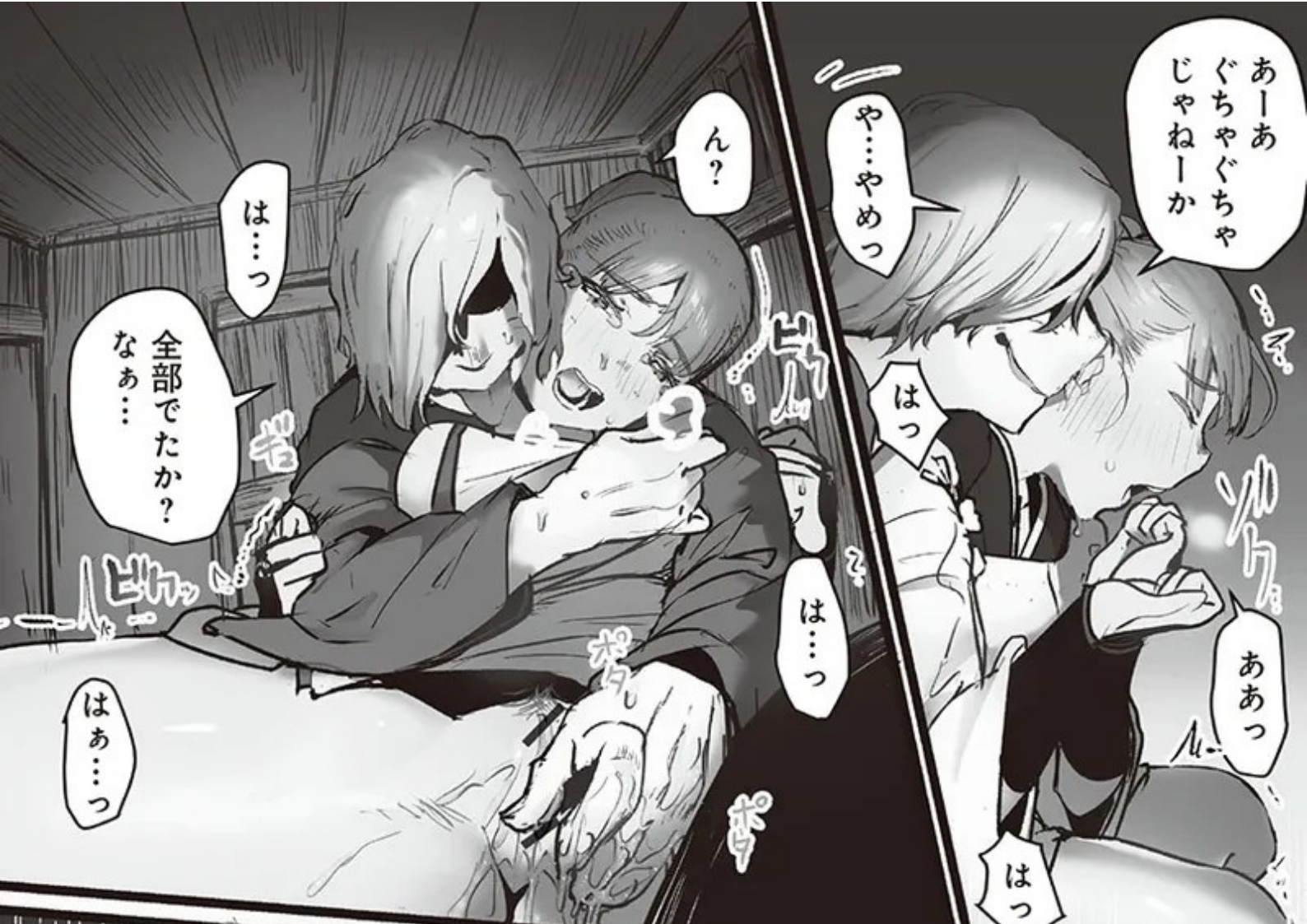
どれ……

パチャ  
パチャ



ア……





あーあ  
ぐちゃぐちゃ  
じゃねーか

や…やめっ

ん？

は…っ

全部でたか？  
なあ…

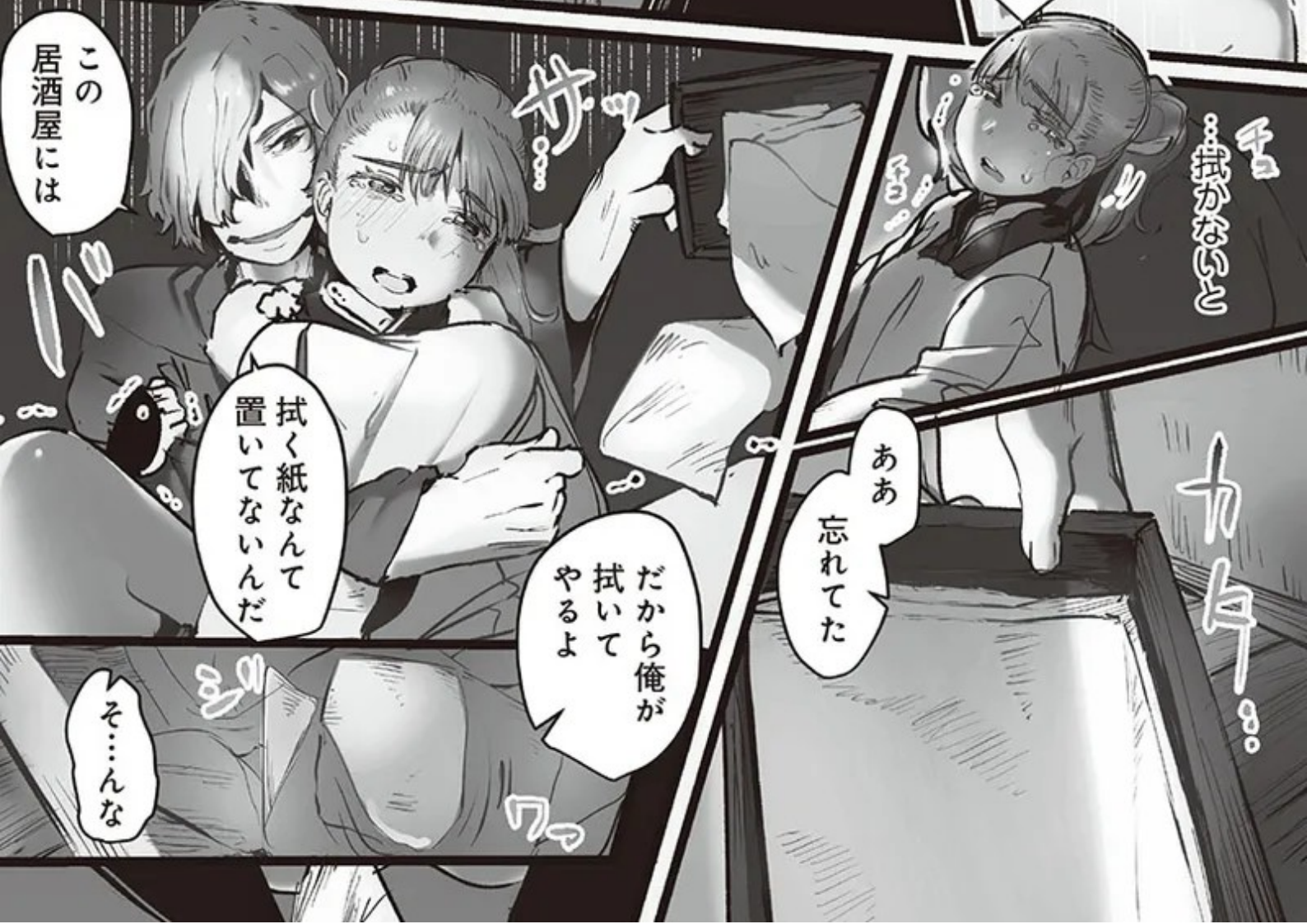
はあ…っ

はっ

は…っ

ああっ

はっ



この  
居酒屋には

拭く紙なんて  
置いてないんだ

だから俺が  
拭いて  
やるよ

そ…んな

ああ

忘れてた

貴がならこ

カクッ



はあ

はあ...っ

はあ...っ

足の下まで伝って  
きてやがる...

やあ...

ひあ...っ

はあ

あ...っ

はあ

...



んう...っ

ああ...っ

あああ

ちっ...これから  
だつてのに

あっ

ほら  
行けよ

また  
来やがったか

百合!

大丈夫っ!!



わわっ

大丈夫  
あんた!?

巴……ちゃ……



あうっ

百合っ!



明日は  
昼まで少し  
様子を見て

モッ

ん

出発するから  
もう休みなさい



私の責任だ  
……ごめんね

ううん  
違うの

巴ちゃん……  
おぶって  
もらっちゃって  
ごめんね

私のことは  
いいから  
もう寝な



…はっ

…んっ

モゾ

もっつ  
なんでこんなコト  
しなきゃいけないの

疲れてるの…っ



…だめ  
寝られない

トイレで狐神に  
弄ばれたから…?



何して  
んだよ?

え…っ

ちよっ…!



はあ

んん…っ

声聞こえ  
ちゃうから…っ

…はあ



田舎ならまだ  
じゃない…っ

さっきは  
盛り上がった  
ところで邪魔が  
入ったからな

いや……っ

悶々としながら  
触ってたんだろ

違……  
出て……

お友達が  
寝てる横だよ

なあ  
変態

声出したら  
友達にばれる  
かもな

快感に  
悶えたいんだ  
よなあ……？

んんんっ

はあっ

ホントは  
かき回され  
たいんだろ

そんな……こと  
ない……から

こうやって  
指挿入れ  
られて

はあっ

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

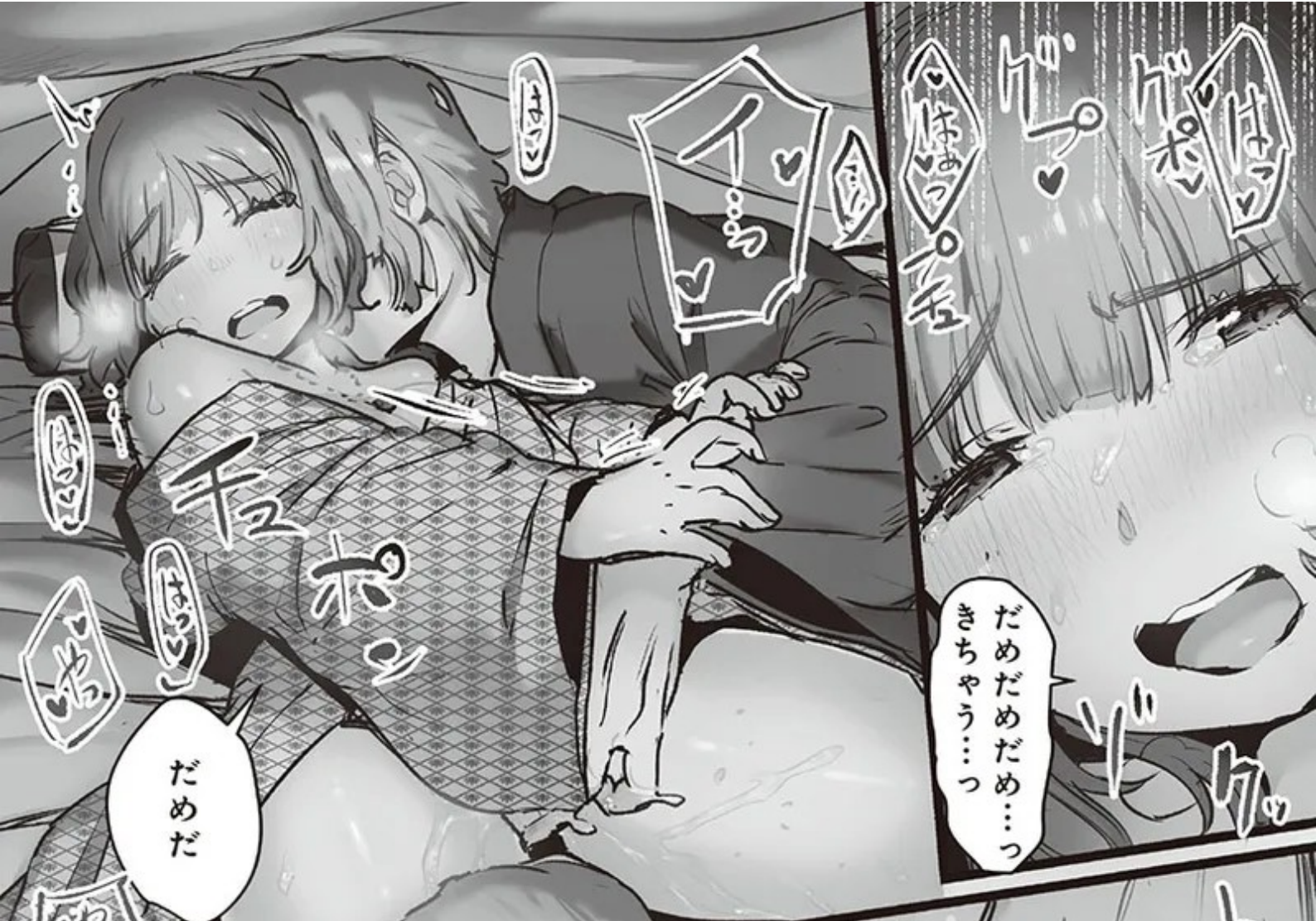
んんん

んんん

んんん

んんん

んんん



千代お

だめだ

だめだめだめ...  
きちやう...っ



おまえは  
俺のおもちやだ

勝手にイくのは  
許さない...

はあ...っ



なあ誰がイって  
良いって許した?

や...っ

はっ

あっ



手どける  
邪魔だ

邪魔だっ  
つってんだろ

何恥ずかし  
がってんだ？

やだ  
やだあ……っ

……  
いやっ

ああー  
なるほど  
そういう事か

こうやってよ……っ

俺みたいなチャライ男に  
弄ばれて感じてるのが  
後ろめたいんだろ？

お望み通り  
イかせ続けてやる

ふーんお前  
奥のここが弱いんだな

そんな...  
事...っ

どうだかなあ

ほら  
いけよ





暑ちい...

や...だめっ...

ぐ...っ  
そろそろ...っ!



どうだ百合…

またすぐ  
イかせてやる

俺との交尾は

ぶっ飛ん  
じまうだろ？

なにせまだ  
夜は長い…



異界で処女を  
競り落とされて

やおよろずなぶり

YAOYOROZU  
NABURI

八百萬

YAOYOROZU  
NABURI

# 八百萬男

やおよろずなぶり

異界で処女を  
競り落とされて



探せ!

お

お

お



巫女様が  
逃げたって

ああ  
まだ遠くには  
行ってないと  
思うが…



お

本当か…?



これで

お

救ってあげられる



ようやく  
抜け出せた…

ずいぶんと  
時間はかかったけど



待ってて  
巴…っ!

第5話



知ってのとおり  
元の世界へ戻るには

天孫降臨の儀を  
行うんじやがの

その為に使う道具が  
三つ必要じや

いわゆる  
三種の神器と  
いうやつじやの



この娘  
初代神招きって  
聞いてたけど…  
ずいぶん幼くない…?

八咫鏡は長く、  
八咫瓊勾玉は  
天叢雲剣は  
八咫鏡は

どれも  
聞いたことが  
あると思うが



八咫鏡は長く、  
行方不明で、  
代替物を用いる  
高天原の  
古い地層から  
出土して  
出回っている

じゃが  
やっかいなのが  
勾玉じや

唯一無二で  
太古の昔に  
砕けてしまった



えっそれじやあ  
帰れないって  
こと…?

だから  
集めるんじやよ

島にちらばった  
勾玉の五つの  
かけらをな

財のある神々が  
力の象徴として  
かけらを持つておる



な…なるほど  
わかりました

うむ  
励めよ





まあ根詰めて  
考える前に

まーねえ

まずはお風呂で  
スッキリしないとね



って  
いってもなー



はあ

どうやって  
集めれば  
いいんだろ？



わあっ

わっ広っ  
大浴場じゃん



あれ今朝  
入らなかつた  
んだ

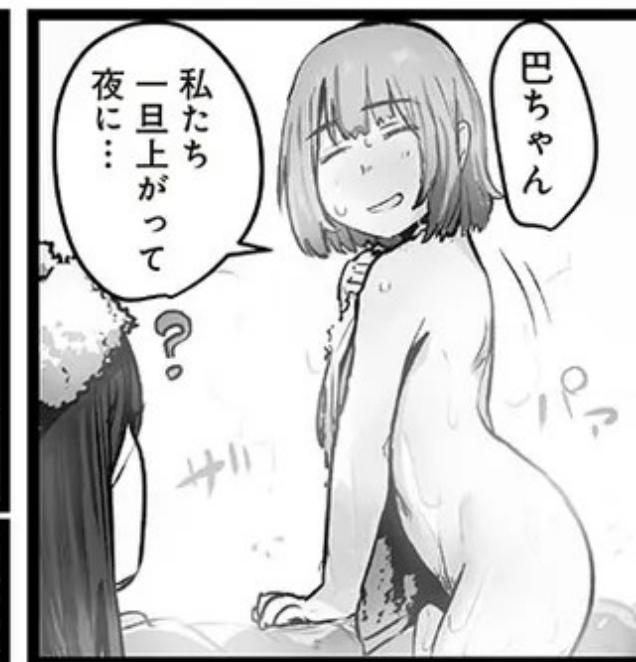
ってか  
入れなかつ  
たの！

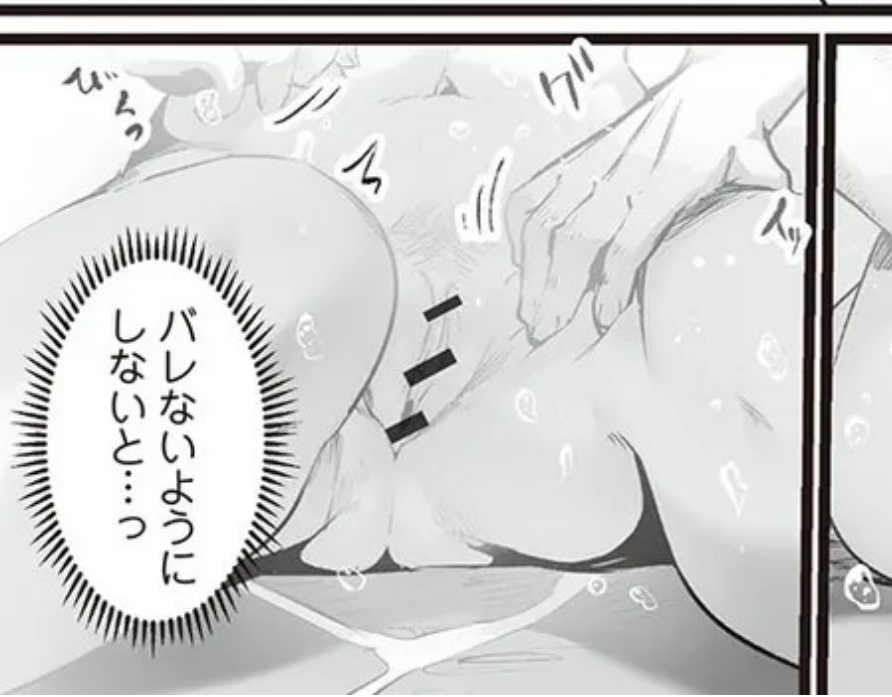


ああ…  
なんかドツと  
疲れが…

あんたお参り中  
ずっと気張ってた  
からね

えっ…  
そうかな







そういうえば  
考えたこと  
なかったなー

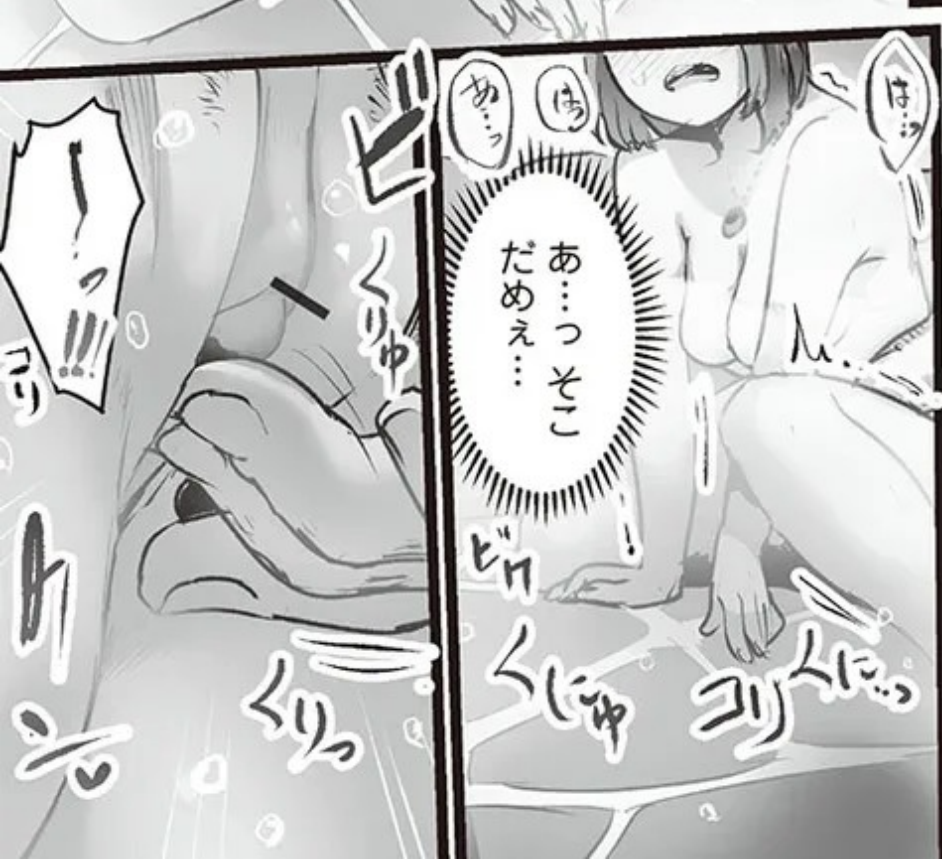


あれってさ  
紅華屋となんか  
からみあんの？

君らんとコ  
だけじゃん  
やってんの



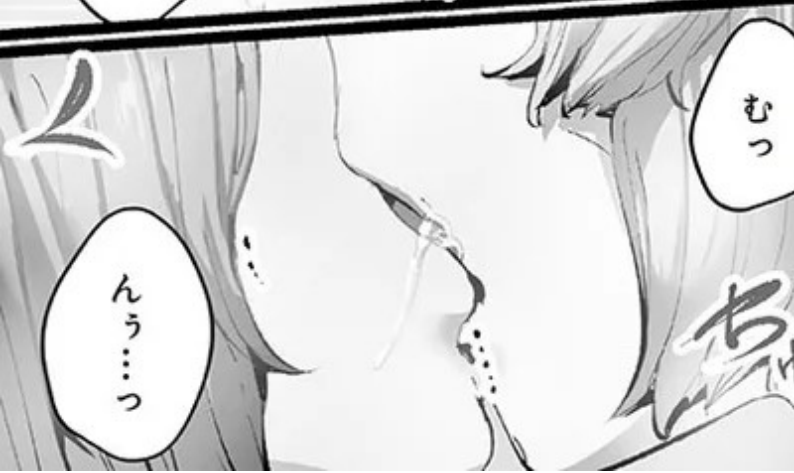
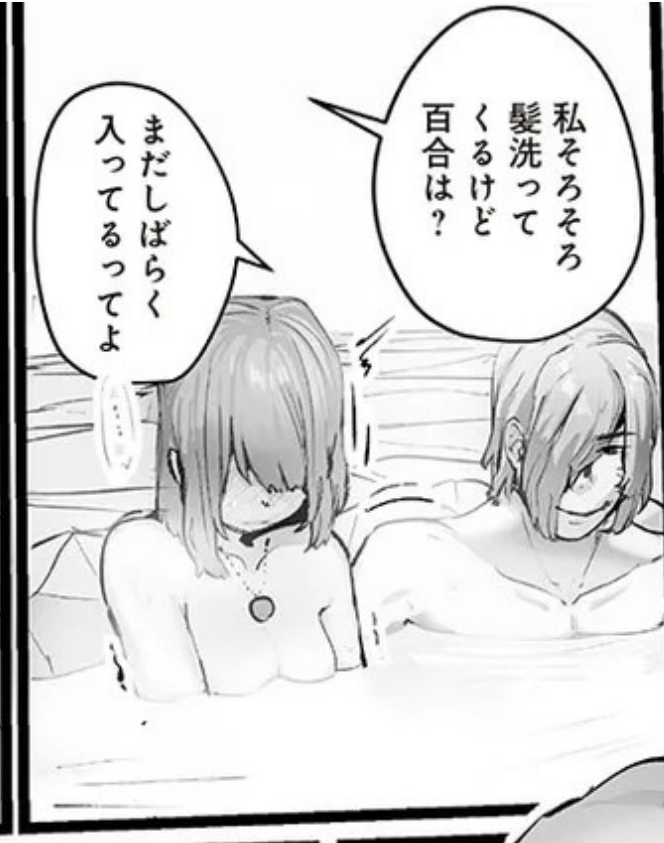
えっうーん  
なんでだろ



あ…っそこ  
だめえ…



いやっ  
こんなとこで



俺を満足させなきゃ  
教えてやらないぞ？

こいつの  
言つておりにするのは  
ムカつくけど

勾玉のこと  
知ってるなら  
耐えないと

いいから  
早く啜えろよ

あんた  
本当ありえ…

っ!!

イヤだけど  
ガマンして——っ

グ

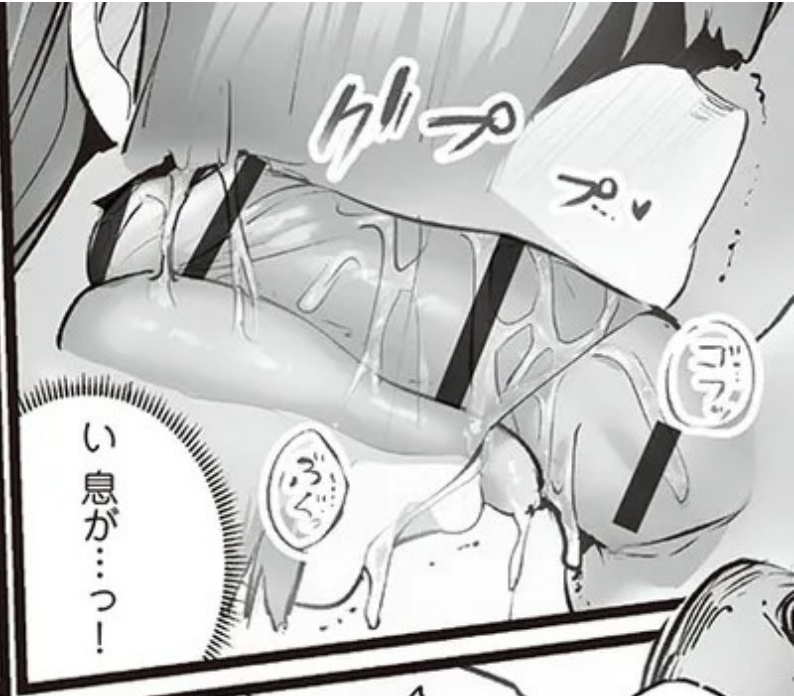
ちゅるる  
ひぽ

ひぽ

ひぽ

ひぽ

もじ..



い息が…っ！



周り？



おらっ  
休むんじや  
ねーよ

のんびりしてると  
周りの奴らも  
飽きちまうだろ



うそ見られて  
たんだ…!?  
いつの間…!?



ちよっ

んぐっ

んぶっ



お願い……っ

あ……っ

は……っ

は……っ

やめて……っ  
こんなの

ひど……っ

こんだけ  
愛液垂らして  
よく言うな……

よく見ろよ  
どっちが  
興奮してるか

は……っ

ひど……っ

ちが……っ

あ……やだっ

ヌトオ……っ



違う  
ねーだろっ

今喘いでいる  
のは？

友達の後ろで  
いたぶられて

卑猥な音を  
立てている  
のは…

はあっ

はあっ

あーっ

お前だよ  
百合

お前の為に  
やってるんだ

大勢に  
見られると

気持ち  
良いだろ

本当はこうして  
ほしいんだよ

はっ

そんな…っ  
うそ…っ

百合お前は  
本音を隠してる

はっ

はっ

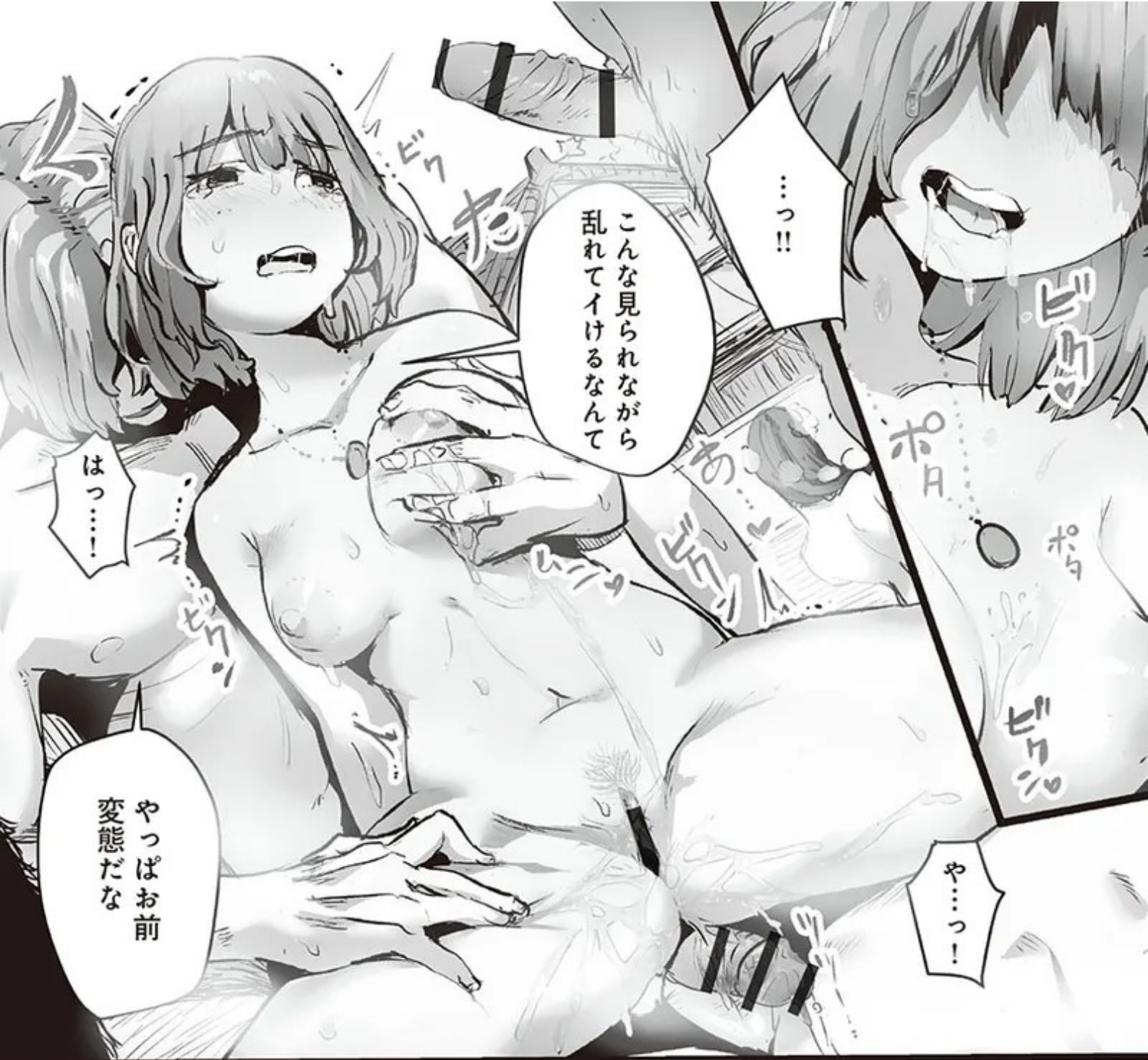
んあっ

クリ

はっ

フリ





こんな見られながら  
乱れてイけるなんて

...っ!!

はっ...!

やっばお前  
変態だな

や...っ!



助けて...っ



次はもっと  
気持ちいいぞ

これだけ集まった  
奴らがいるんだ

わかるだろ?  
百合?



でも気持ち  
良かったろ?

やめっ...  
はっ



…んっ

あれ私  
なんで  
部屋に…？

そっか  
お風呂で  
あいつに…

暑い…っ

巴ちゃんが  
運んでくれた  
のかな…？

ありがと  
巴ちゃ

え

ようやく  
起きたのか

巴ちゃん  
…なんで？

お前





…っ!!

まあ  
いいや

精液  
好きだろ

おら  
トモちゃん…  
顔にかけてやるよ…!

ちゃんと飲めよ

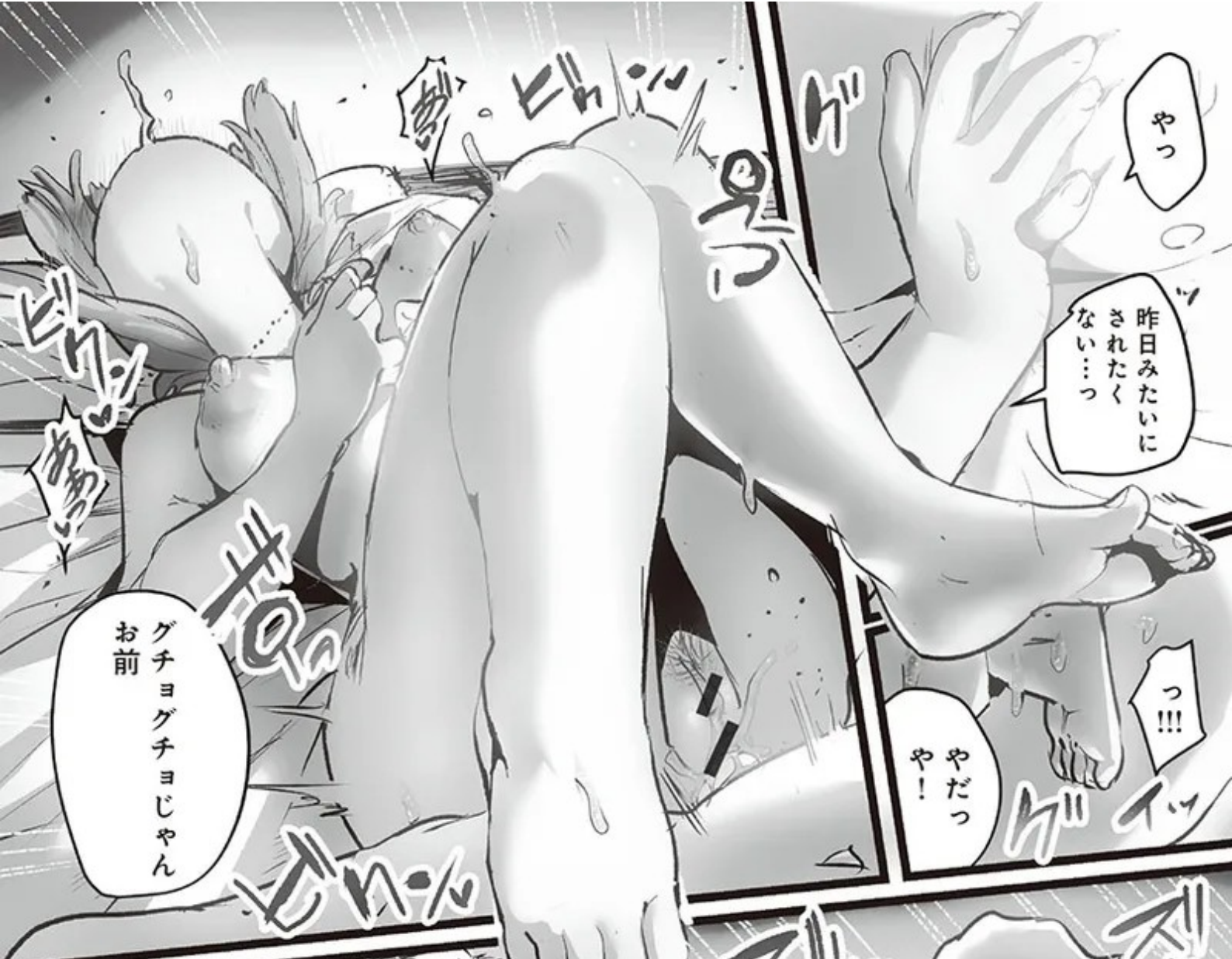


さてと—



はい…  
お狐様…





グチヨグチヨじゃん  
お前

昨日みたいになれたくないっ

やだっ  
や!

っ!!!



あーあ  
やられ損じゃん  
トモチちゃんかわいそ

トモチちゃんの見ても興奮したか

ち  
ちがうのっ

こんな奴  
ほっとけば  
いいのになあ



巴ちゃんの  
優しさに甘えて



そ…  
そんな…  
私…っ

私…本当最低だ



こいつに  
流されるだけ  
流されて



尻突き出せよ

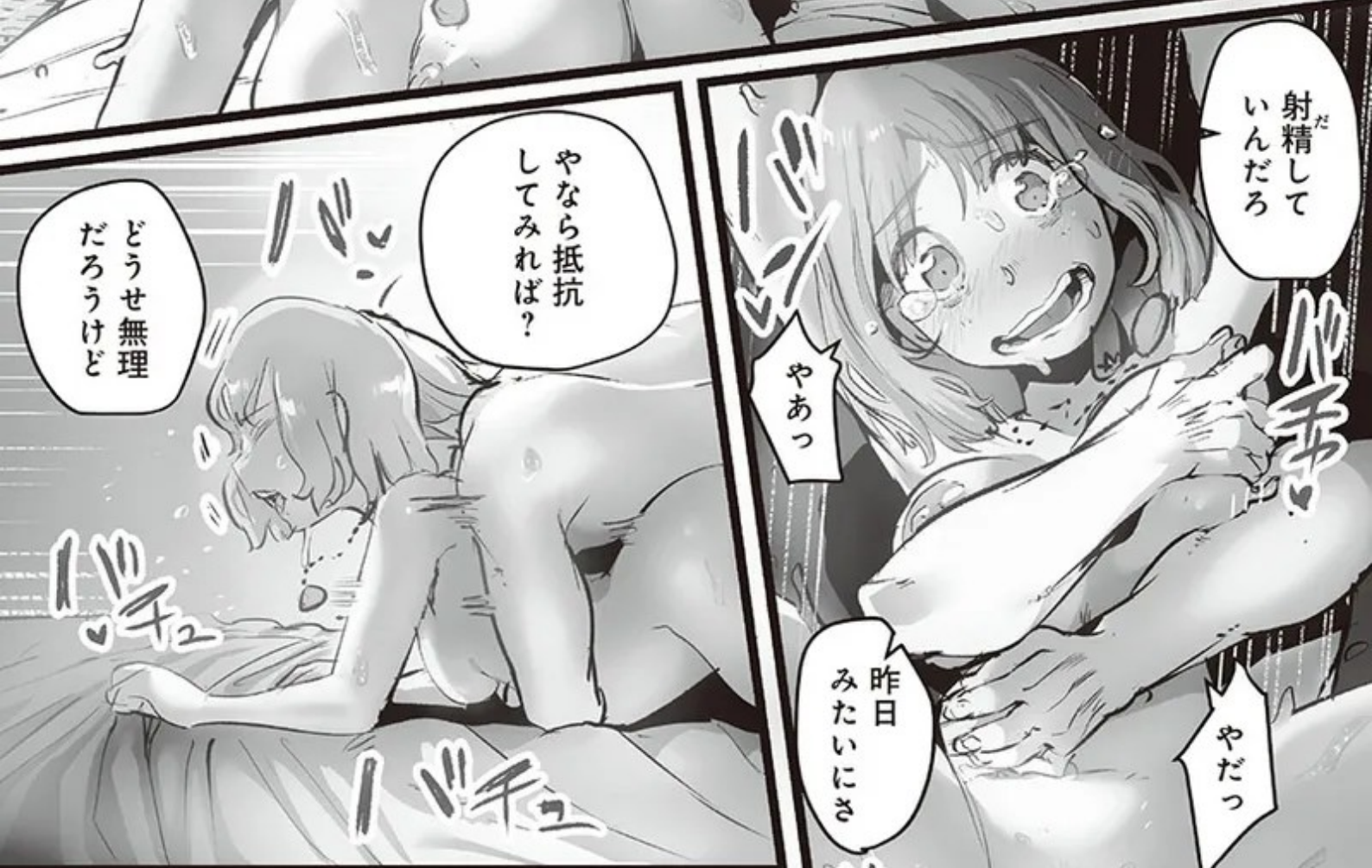


あー  
気持ちいいわ

はっ

はっ

やっ



やなら抵抗  
してみれば？

どうせ無理  
だろうけど



射精して  
いんだろ

やあっ

やだっ

昨日  
みたいになさ



ぐうっ



私たちは  
朝方まで  
何度も翳られ

結局狐神の  
思いどおりに  
なった…

ドロドロになった  
私たちを見下して  
出て行った

やっぱり非番の時の  
神招きが一番  
興奮するわ

またな



お…  
終わった…

体…

フル…

百合…  
大丈夫？

お狐様が  
手紙置いて  
ったよ

巴ちゃん

ごめんね私…  
本当に巻き込む  
つもりなくて

…なんだろう？

手紙…？

バカだなあ  
百合は

大丈夫  
私が勝手に  
やったこと  
だから



異界で処女を  
競り落とされて

やおよろずなぶり

YAORYORUZU  
NABURI

八百萬

YAOYOROZU  
NABURI

# 八百萬男

やおよろずなぶり

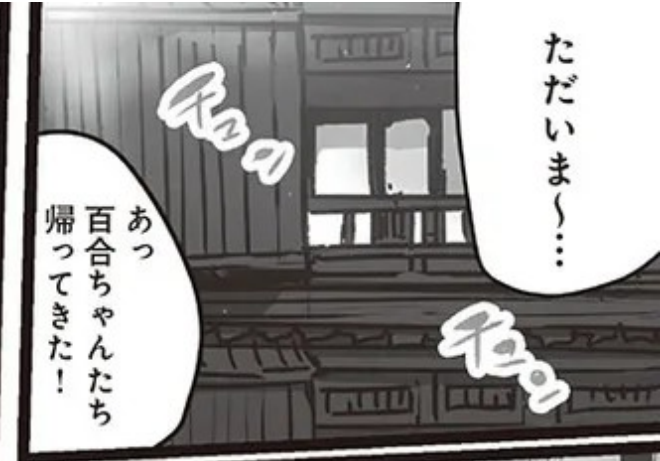
異界で処女を  
競り落とされて



あれ 今日って 半ドンだったんだ

うん みんなで かけ花札 してたんだ

あれ 百合ちゃんは？



ただいま〜…

あっ 百合ちゃんたち 帰ってきた！



つかれた よおー



はー… ようやく終わった

おかえり



わっ ごめーん… もー さんさんだ…

ただいま



足が もつれて…っ！

はわっ

わっ ちよっと

第6話



あらら  
大変だったね

じゃあ疲れも  
取れてないとか？



でなんか  
あった？



ほんとだよ  
もう疲労困憊  
でさ



百合が狐神に  
目付けられ  
ちゃってさ



…みんな  
で  
椿屋でも  
いこーか

…なに  
それ



もうむりっ!!

水神様も  
激しいから  
身体もたないよ



今日もだけど  
明日水神様  
なんでしょ？



いらつしやいませ  
お嬢様方

どうぞ  
こちらへ

でっかい  
お屋敷…

さっしこ



体力勝負  
だからね  
ここ結構  
来るんだ



すご…  
いい香り…  
夢の中みたい…っ

…



—ではこちらで  
お着替えの方  
お願いします



疲れてるね

…うん

あんた  
大丈夫？





高天原の男って  
すぐ手出してくる  
から…



おや…

変なこと  
しないように  
注意しないと…っ



そんなに  
警戒しなくても  
大丈夫ですよ

うちはお客様  
第一で考えてますから  
どうぞご安心ください



こういうトコ  
初めてだけど

それでは施術の方  
始めていきますね

…お願いします

完全に  
二人きりの  
状況だよね…



へえ…

あつたかい…  
それにすごく  
良い香り…



溜まった身体の  
疲労や老廃物を  
落とし同時に

肌や髪の毛の  
美容を保つ効能も  
あるんですよ



…椿油？

うちは按摩に  
椿油を使います



ちゃんとマッサージ  
してくれるし  
上手いなあ  
少し安心した…

痛くないですか？

見かけでうたがってかかって  
悪いことしちゃったかも…



あたた…



ずいぶん  
こつてますね

はい…

お仕事で  
結構歩き  
回ったんで



じゃあしつかり  
揉んどきますね

…おねがい  
します



お客様？

…それじゃあ  
お客様

ひゃい



寝るのは  
さすがに…

でも…まあ  
大丈夫…か



あ…

気が抜けたら  
一気に眠気が…

次は背中にも  
揉みこんで  
いきます

肌着を脱いで  
ください

え…っ

腹掛けだと  
お尻見えちゃう  
ので

こちらを  
腰巻きとして  
お使いください

あ…  
はい

席を外しますので  
着替えたら  
お呼びくださいね

ほ…

あの…  
着替えました

…ありがとうございます  
ございます

大丈夫  
だよね…

では  
続きを…



そうですか……？

……んっ

だいが  
こってますね

やはり……



おや……？

やっぱり  
こいつ……



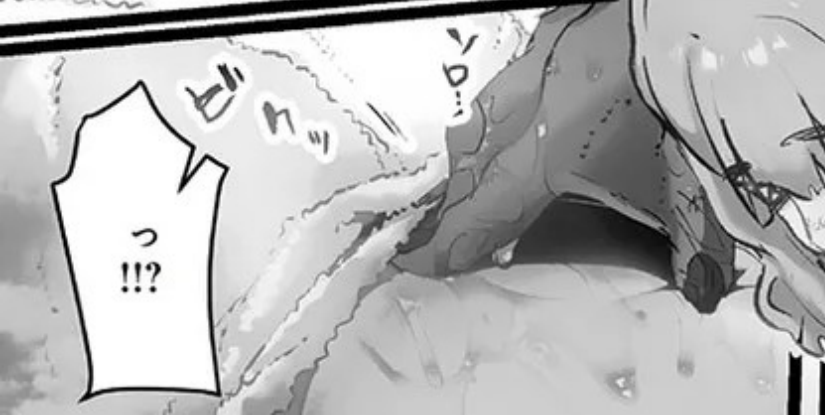
なんかだんだん  
触る場所きわどく  
なっていない……？



えっあ……  
いやいや

少し  
こわばってますね

大丈夫ですよ  
楽にしてく  
ださい



っ  
!!!

それに触り方も  
さっきと違う  
気がする……



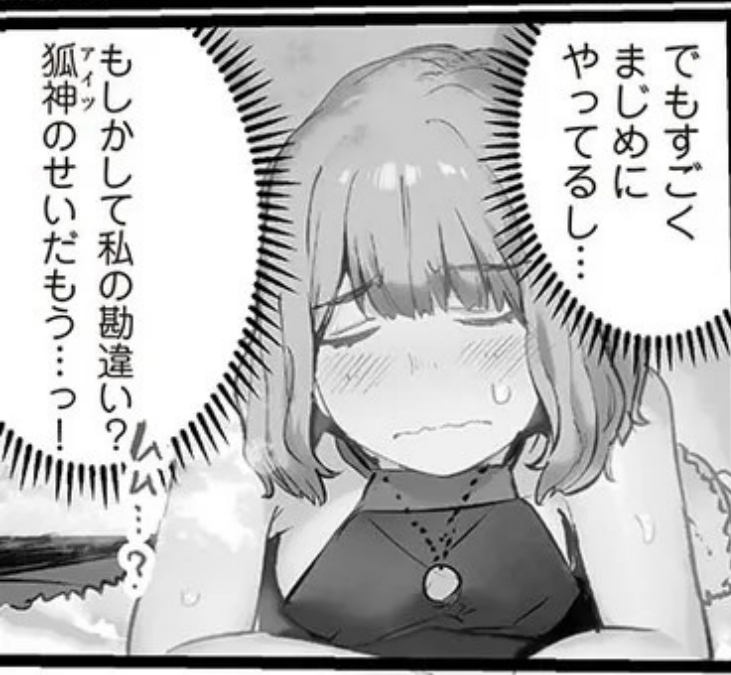
強かったら  
言って  
くださいね

あれ…?  
気のせいだった…!?  
やばそうな  
感じしたんだけど

グイッ  
グイッ



あの…っ



でもすごく  
まじめに  
やってるし…

もしかして私の勘違い?  
狐神のせいだもう…っ!  
…?



あっすみません  
痛かったですか?

男性相手が  
多かったので…  
もう少し  
弱めますね

えっ…いや  
あの…はい

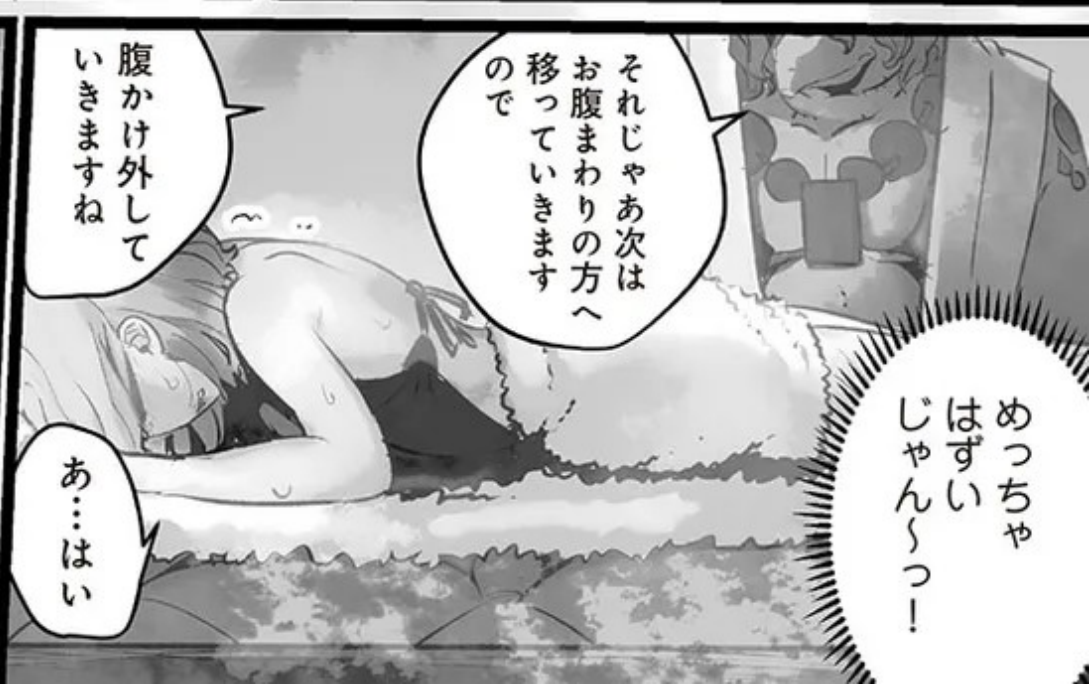
グ  
グ

グ  
グ



失礼します

しゅる…



腹かけ外して  
いきますね

あ…はい

それじゃあ次は  
お腹まわりの方へ  
移っていきます  
ので

めっっちゃ  
はずい  
じゃんっ!



それじゃあ  
失礼します

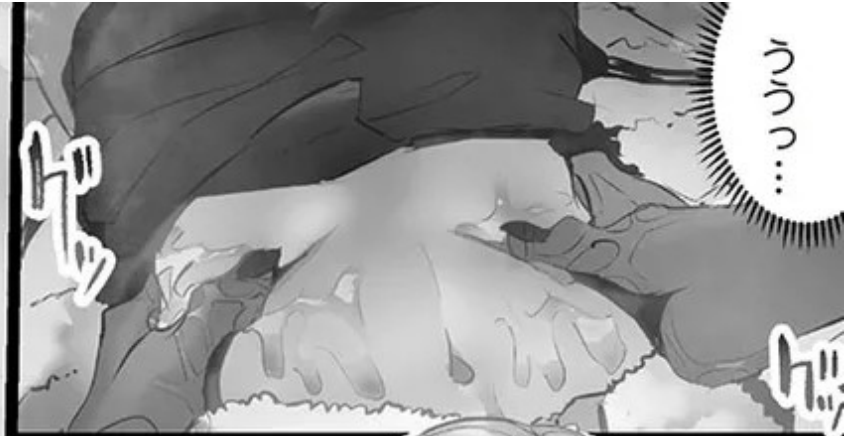


わっ  
ちよっと…っ

ああ  
大丈夫です



この仕事で  
見慣れて  
ますから



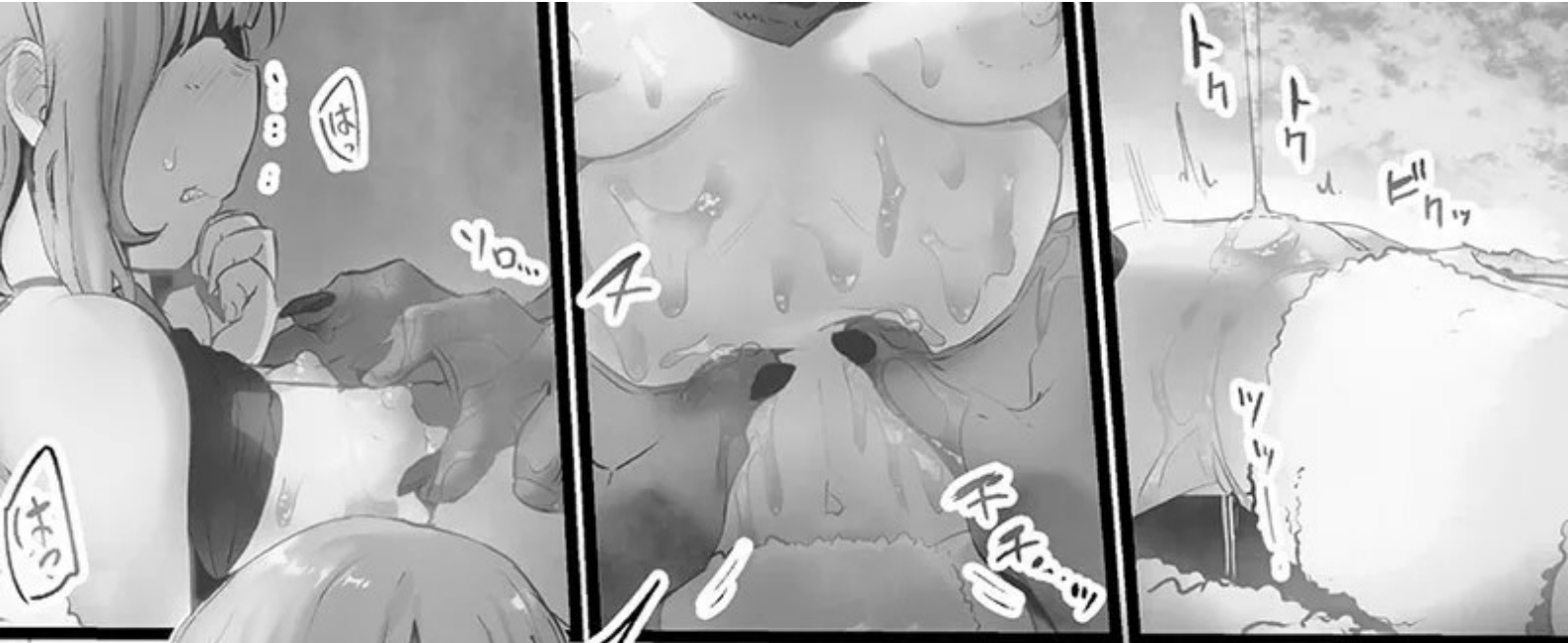
ふうっ…



マッサージって  
こんななの…？

知らない人に  
足とかお腹  
触られて…

気持ちいいけど  
くすぐったくて  
変な気分…



もしかして  
本当はやばい  
状況じゃー！...

この  
部屋の熱気と

濃い椿の  
香りで  
もうろっとな  
してきたかも





いるん  
ですよね…



んっ

んっ



勝手に  
ヨガっちゃう  
お客さん

ウチは  
そういうお店じゃ  
ないんですけどねえ



んっ



んっ



あう…

いいです…っ  
按摩だけで…



!!?



おさまり  
つかないん  
でしよ…?

仕方ない  
接待してあげますよ

いや…!



濡れてらしたん  
ですね

もう  
ずいぶんと

おや...

そんなこと  
ないです...

...違うん  
ですか？

抜こうとしてるん  
ですけど  
百合様が放さないん  
じゃないですか

ちが...

おやおや  
私の指すんなり  
啜えこんじゃい  
ましたね

ホラ...こんな  
びちやびちやだ

百合様は  
とても敏感な  
神招きなのです...

だめ...だめっ

あ...っやっ

百合様の  
大事なトコ全部  
見えてますよ

ハッ♡  
チャ♡

あ♡  
ハッ♡

はっ♡  
ハッ♡

ハッ♡

イクときは  
ちゃんと言って  
くださいね

だめです  
まだ  
おあずけです

見ないでっ

あ♡  
ハッ♡

ビク...

ハッ♡

いいですよ  
イキなさい

おやおや  
もうですか

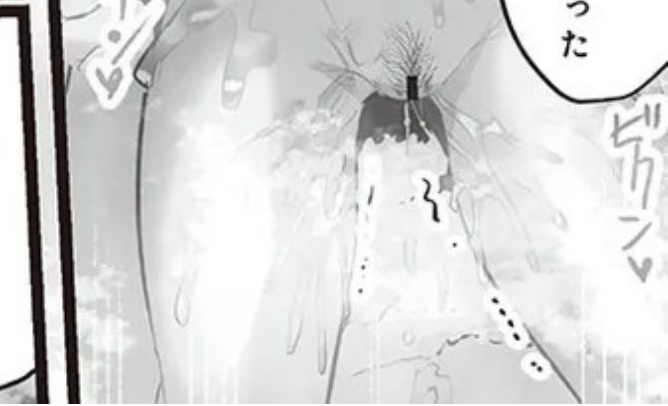
いっちゃん  
ますっ

もうだめ  
いく...

ハッ♡  
ハッ♡

ハッ♡  
ハッ♡

ハッ♡



え…  
あの…っ

なにお布施  
みたいなの  
ものですよ

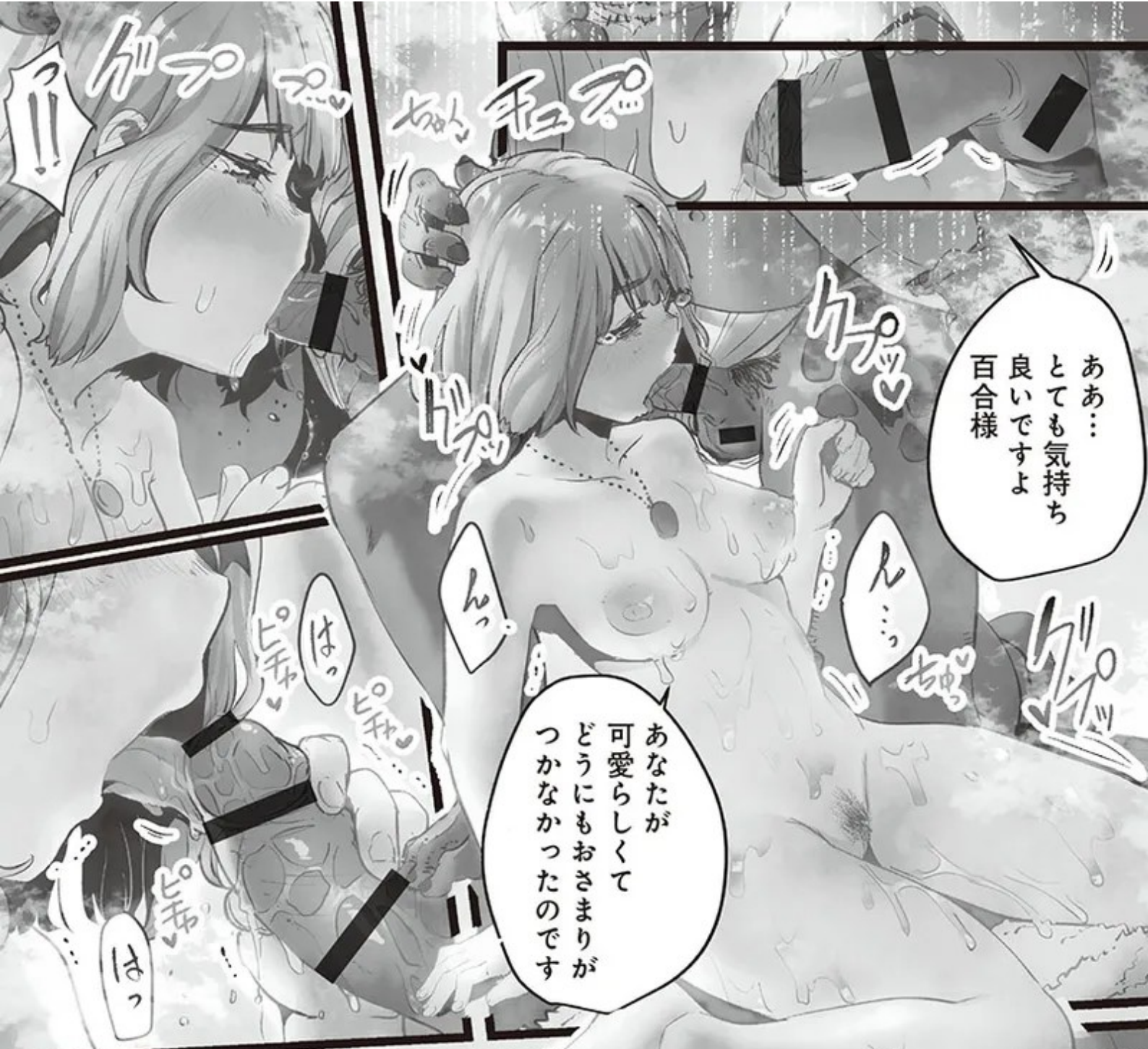
百合様…  
私のモノも  
お願いします

いっばい  
吹かれました  
ねえ

そんなに  
よろしかった  
ですか

さあ  
早く…

皆さん  
してくださいよ



ああ...  
とても気持ち  
良いですよ  
百合様

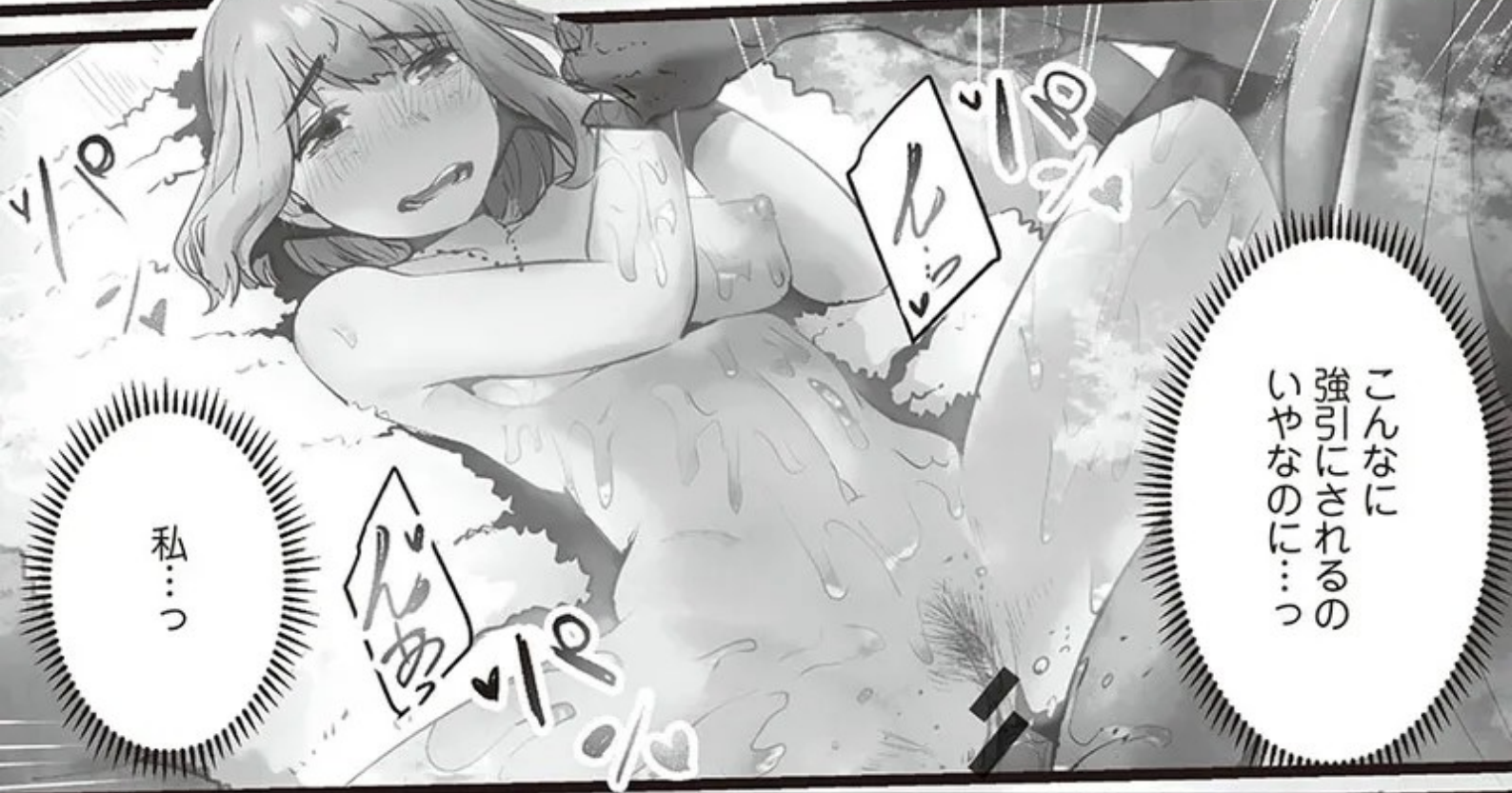
あなたが  
可愛らしくて  
どうにもおさまりが  
つかなかったのです



こんなことにな  
っちゃったのは  
あなたのせい  
ですよ...っ

私の...  
せい...?





これは良い穴を  
お持ちだ…

すぐにでも  
果ててしまい  
そうですよ…っ

そろそろ  
射精し  
ますよ…っ

えっ

なか  
腔内に  
だ  
射精してな……

百合様を  
イカせてあげますよ



イヤッ

おあああ  
射精する

だめ……  
外に





少しお仕事  
長引いちやった

こじつだ…っ

んん

急がないと…っ

おいお前

お前が狐神が  
よこした女か？

素直に一人で来るとは…  
バカな女だ



描き下ろし



何で  
こんな山奥で  
暮らしてるの？

高千穂様  
って

そういえば

そうというのは  
ちゃんと事情が  
あるんだから

こらっ

…ふむ  
そうじゃの

もうなの？

まあ

今の生活は  
そこそこ満足  
しとる…

それでも  
ここを出られればと  
何度思ったことか…

高千穂様  
…？

一生ここから  
出られない

ここは私の  
墓場なんじゃよ

まあちようど  
いい機会じゃな

いや巴も  
知らんじやろが…



遠い昔

神招きは  
消耗品じゃった

それは  
その身が  
すり減り

魂が消滅  
するまでの  
契約

ゆえに  
休む事も寝る事も  
許されない



私の契約と

全然  
違う…

うむ…  
そうじゃろう？

私はそんな  
娘達を救い  
たかった

だから娘達の  
希望と救いを  
与えられる様

私自身の身体と  
その魂をもって  
契約したんじゃ



それが  
私がここに  
いる理由  
じゃよ

お？



私が  
変えたんじゃ

ごめん  
高千穂様…

ガッ

あなたの顔  
とてもつらそう  
だったから

でも  
話してくれて  
ありがとうね

ちよっ…  
これっ

大丈夫だよ  
高千穂様

だったら次は  
私達があなを  
救ってみせるから

そんであの  
エロジジイに  
ぎやふんと  
言わせてやる

え…?

だって  
私達—

もう友達  
でしょっ!

な—

すまんのう…

神隠しに遭った少女たちは「高天原」に迷い込む。

八百万の神々に犯され  
罵られ続ける、  
永遠の凌辱の島に――



prhs  
perohasu

やおよろずなぶり

YAOYOROZU  
NABURI

# 八百萬田場

異界で処女を  
競り落とされて

成年  
コミック

occupai

神隠しに遭った少女たちは「高天原」に迷い込む。

八百万の神々に犯され

罵られ続ける、

永遠の凌辱の島に



.....

八百万鬨り～異界で処女を競り落とされて  
【単行本版】

.....

著者 prhs

発行 スクリーモ

.....

この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。  
本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、  
ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。

.....